

総合計画2023

- 将来都市像の達成度を測る全体指標
- めざすべき都市の状態に対する
成果指標(個別指標)

実績値測定結果

【R2-R5年度】経年比較

令和6年1月

鈴鹿市

更新履歴

日	内容
2021(令和3)年1月29日	・「実績値測定結果【R2年度】」公表
2022(令和4)年1月28日	・「実績値測定結果【R2-R3年度】経年比較」公表
2023(令和5)年1月27日	・「実績値測定結果【R2-R4年度】経年比較」公表
2023(令和5)年7月20日	・「実績値測定結果【R2-R4年度】経年比較」P13の個別指標番号12-2「健康寿命」の2022年度実績値について、誤りがあったため、修正しました。
2024(令和6)年1月26日	・「実績値測定結果【R2-R5年度】経年比較」公表

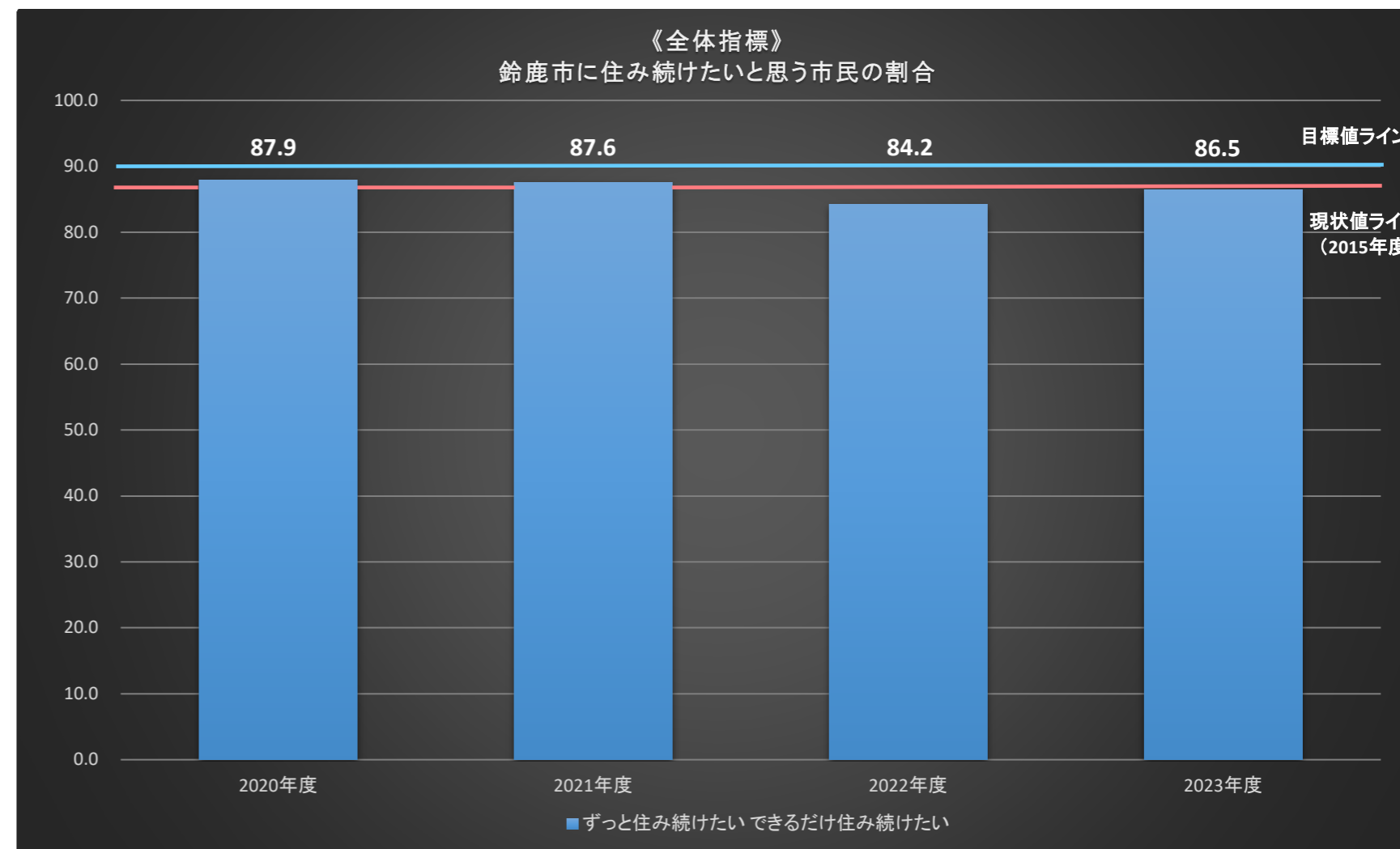
➤ 将来都市像の達成度を測る全体指標 実績値測定結果【R5年度】

【 指 標 名 】	目標値(2023年度)	90%
鈴鹿市に住み続けたいと思う市民の割合	現状値(2015年度)	87.5%

* 「鈴鹿市にこれからも住み続けたいと思いますか」という問いに「ずっと住み続けたい」「できるだけ住み続けたい」と回答した市民の割合

[単位: %]

項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
鈴鹿市にこれからも住み続けたいと思いますか				
ずっと住み続けたい	35.8	36.6	36.9	36.6
できるだけ住み続けたい	52.1	51.0	47.3	49.9
できれば市内の他の場所に転居したい	3.8	4.6	5.4	4.9
できれば市外に転居したい	5.6	5.5	4.8	5.6
すぐにでも市外に転居したい	0.7	1.1	0.6	1.1
無回答	2.0	1.2	5.0	1.9
合計	100	100	100	100



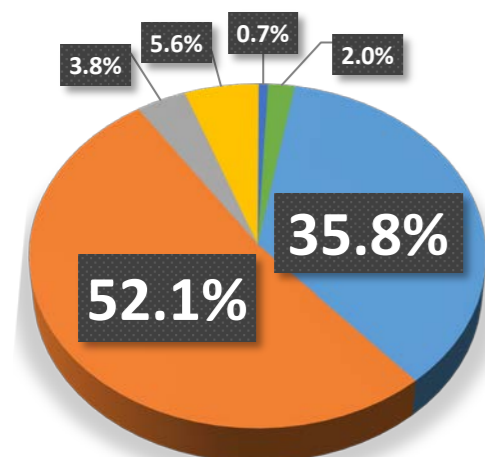
※後期基本計画期間(2020-2023)の図表等の変更点

前期(2016-2019)の結果を踏まえて次のとおり変更を行っています。

- ・目標値と現状値については、ライン化する。
- ・各成果指標において、後期基本計画の当該ページと行政の使命(ミッション)を追記する。

【実績値(2020(R2))年度】

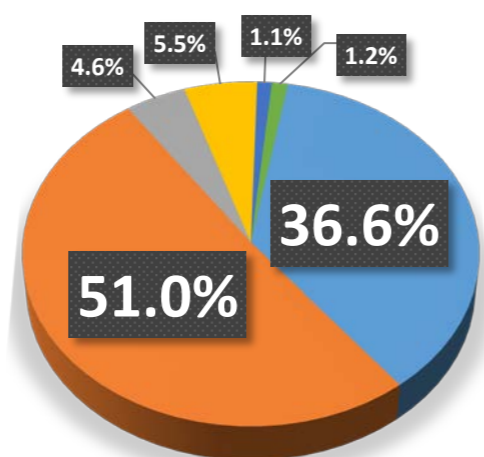
鈴鹿市に住み続けたいと思う市民の割合



- ずっと住み続けたい
- できるだけ住み続けたい
- できれば市内の他の場所に転居したい
- できれば市外に転居したい
- すぐにでも市外に転居したい
- 無回答

【実績値(2021(R3))年度】

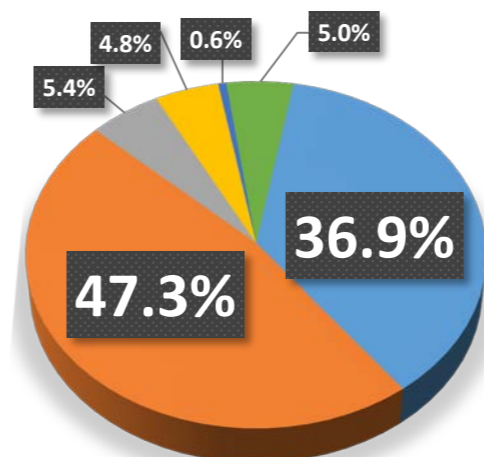
鈴鹿市に住み続けたいと思う市民の割合



- ずっと住み続けたい
- できるだけ住み続けたい
- できれば市内の他の場所に転居したい
- できれば市外に転居したい
- すぐにでも市外に転居したい
- 無回答

【実績値(2022(R4))年度】

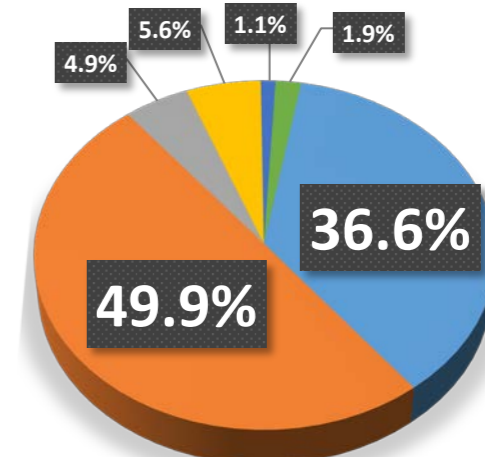
鈴鹿市に住み続けたいと思う市民の割合



- ずっと住み続けたい
- できるだけ住み続けたい
- できれば市内の他の場所に転居したい
- できれば市外に転居したい
- すぐにでも市外に転居したい
- 無回答

【実績値(2023(R5))年度】

鈴鹿市に住み続けたいと思う市民の割合



- ずっと住み続けたい
- できるだけ住み続けたい
- できれば市内の他の場所に転居したい
- できれば市外に転居したい
- すぐにでも市外に転居したい
- 無回答

➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

担当部局	危機管理部
------	-------

めざすべき都市の状態	市民と行政が連携し、不測の事態に備えて対応していること
------------	-----------------------------

個別指標番号	1
--------	---

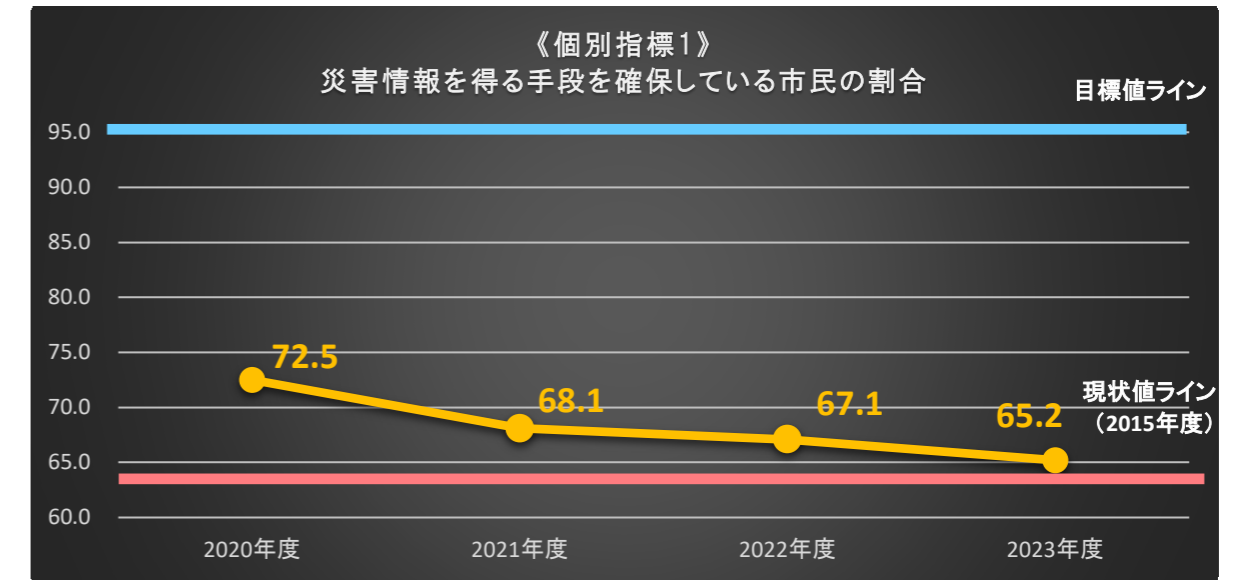
目標値(2023年度)	95.0%	現状値(2015年度)	64.2%
-------------	-------	-------------	-------

[単位: %]

項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
不測の事態に備えて、日常的に災害などに関する情報を得る手段を確保している市民の割合				
確保している	72.5	68.1	67.1	65.2
確保していない	24.1	27.7	31.3	31.3
無回答	3.4	4.3	1.6	3.5
合計	100	100	100	100

総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定)	49ページ
---------------------------	-------

行政の使命(ミッション)	市民の大切な命と暮らしを守るために、迅速かつ適切な応急活動ができるよう、より一層、本市の危機管理体制の充実を図ります。 併せて、不測の事態に対処するため、各種の情報伝達手段を用いて、市民へ正確な情報を提供できる体制とします。
--------------	---



➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

担当部局	危機管理部、都市整備部、消防本部
------	------------------

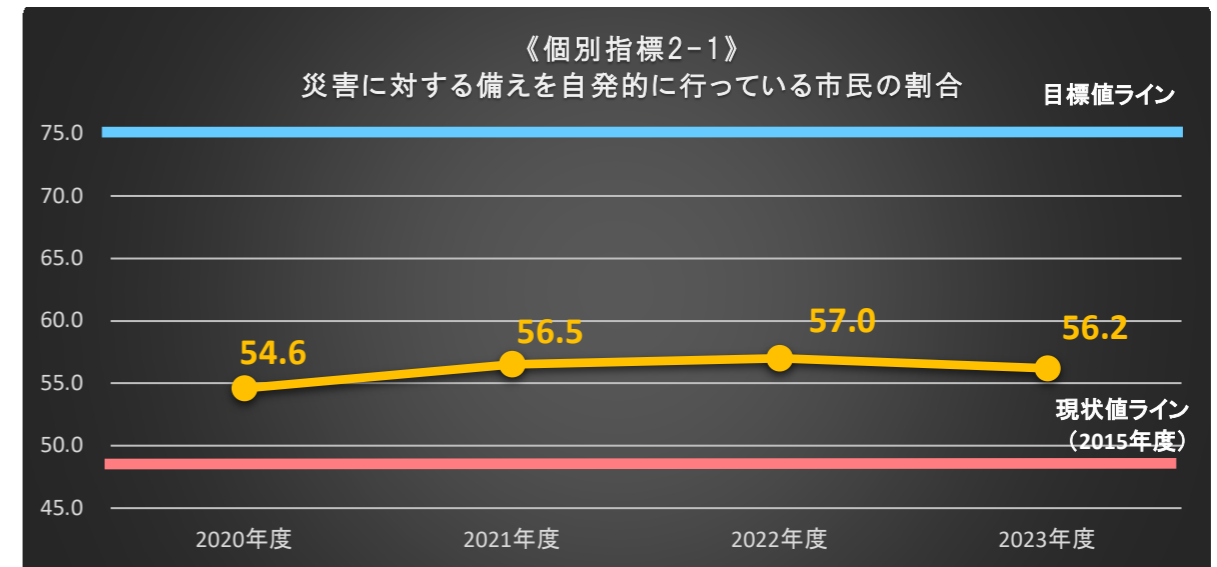
めざすべき都市の状態	災害に対する不安がなく、安心して暮らしていること
------------	--------------------------

個別指標番号	2-1
--------	-----

目標値(2023年度)	75.0%	現状値(2015年度)	49.0%
-------------	-------	-------------	-------

[単位: %]

項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
災害に対する備えを自発的に行っている市民の割合				
備えをしている	54.6	56.5	57.0	56.2
備えをしていない	42.0	39.0	41.3	40.4
無回答	3.4	4.5	1.6	3.4
合計	100	100	100	100

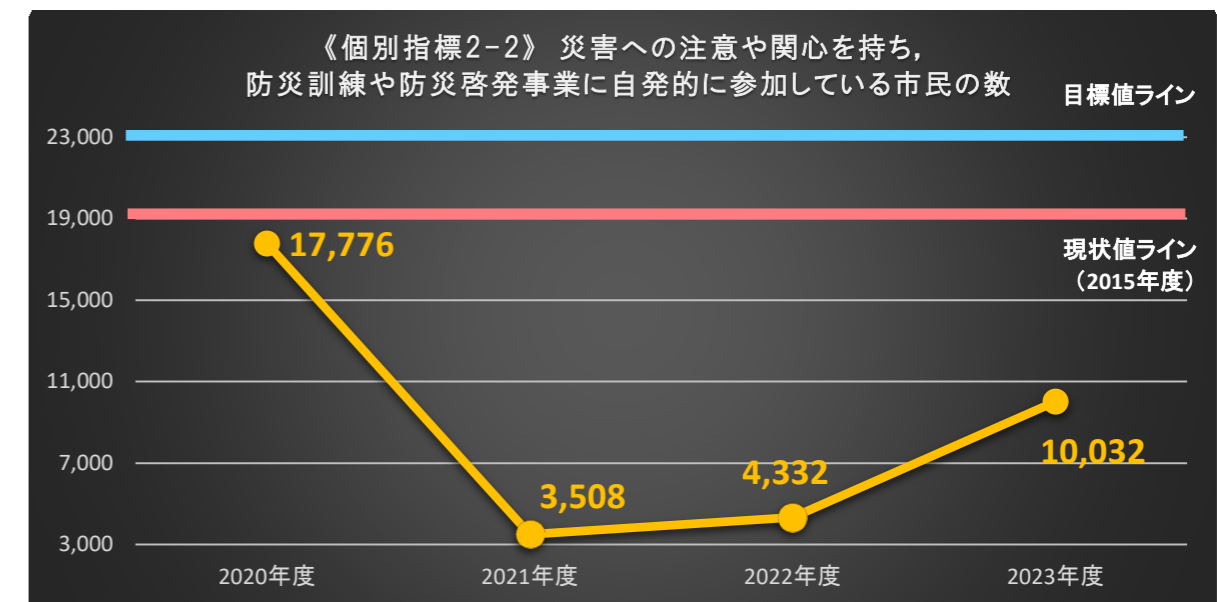


個別指標番号	2-2
--------	-----

目標値(2023年度)	23,000人	現状値(2015年度)	19,098人
-------------	---------	-------------	---------

[単位: 人]

項目(指標名)	期間 年度等	後期基本計画期間			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
災害への注意や関心を持ち、防災訓練や防災啓発事業に自発的に参加している市民の数		17,776	3,508	4,332	10,032
	【参考】数値年度等	2019年度末	2020年度末	2021年度末	2022年度末



総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定)	52ページ
---------------------------	-------

行政の使命(ミッション)

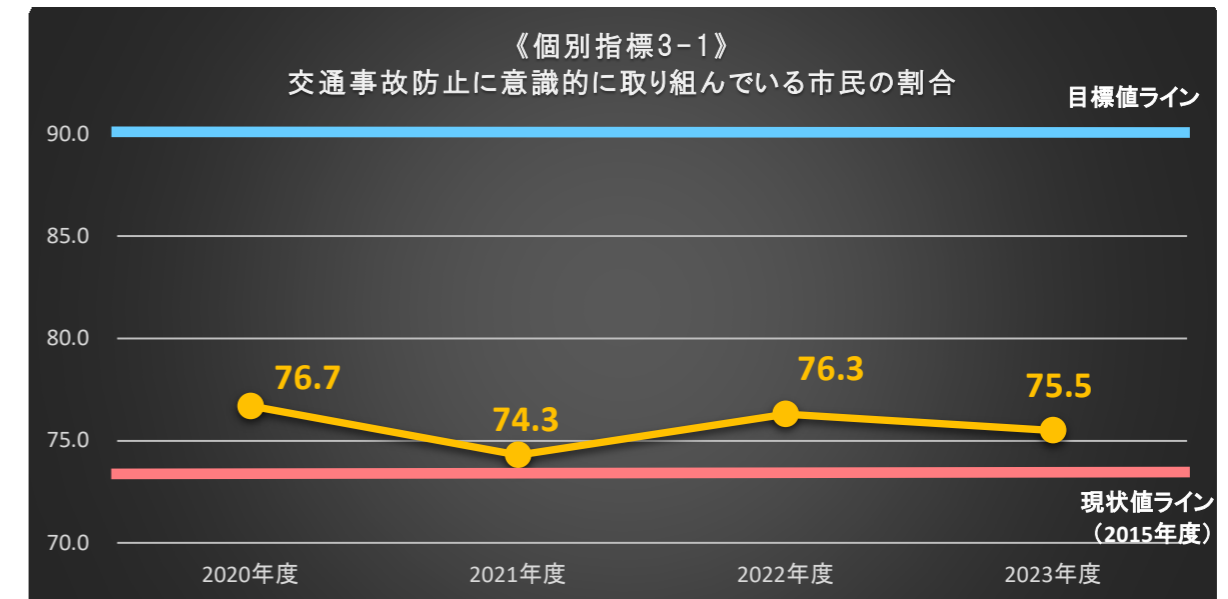
防災力、減災力の向上に向けて、市民や地域の防災力を高めるとともに、様々な災害に適切に対応できるよう防災体制及び消防体制を強化し、「自助・共助」と「公助」が連携できる体制づくりを推進します。また、南海トラフ地震などの大規模災害に備えて、防災施設及び消防施設の整備を計画的に進めるとともに、設備や人員配置などの充実強化を図ります。

➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

担当部局	危機管理部		
めざすべき都市の状態	交通安全に対する意識が高く、交通事故がないこと		
個別指標番号	3-1		
目標値(2023年度)	90.0%	現状値(2015年度)	73.9%

[単位: %]

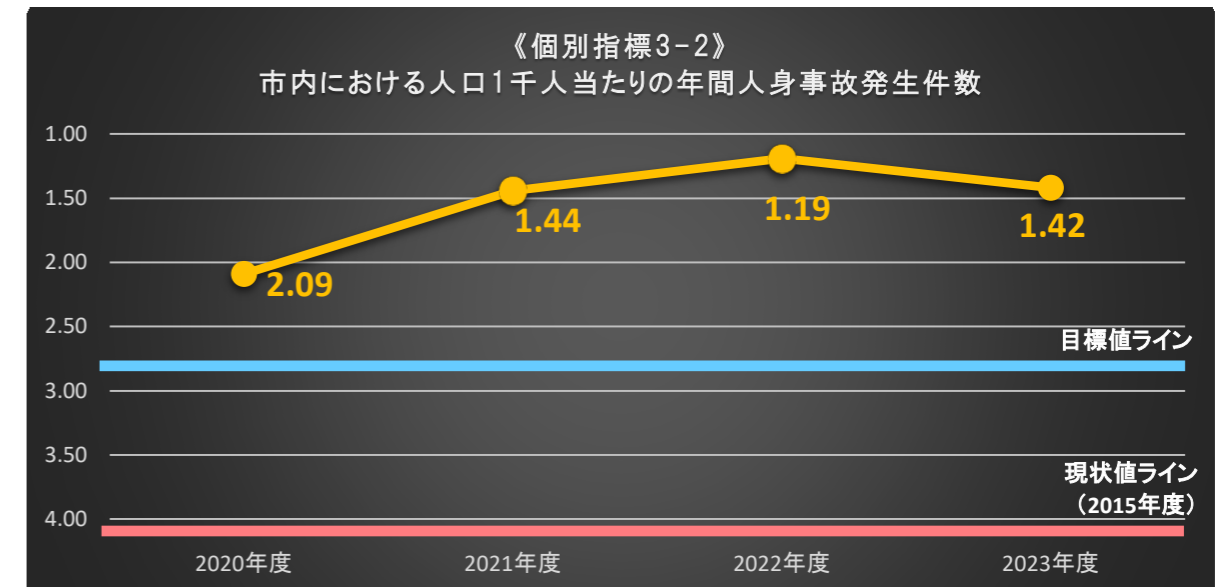
項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
交通事故防止に意識的に取り組んでいる市民の割合 <small>[事故から自分を守ることを心がけているか]</small>				
心がけている	76.7	74.3	76.3	75.5
ある程度心がけている	19.1	20.1	20.0	19.3
あまり心がけていない	0.3	0.4	0.5	0.6
心がけていない	0.2	0.4	0.5	0.3
どちらとも言えない	0.7	0.9	1.0	1.0
無回答	3.0	3.9	1.7	3.4
合計	100	100	100	100



個別指標番号	3-2		
目標値(2023年度)	2.85件/1千人	現状値(2015年度)	4.08件/1千人

[単位: 件/1千人]

項目(指標名)	期間 年度等	後期基本計画期間			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
市内における人口1千人当たりの年間人身事故発生件数		2.09	1.44	1.19	1.42
	【参考】数値年度等	2019年	2020年	2021年	2022年



総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定) 59ページ

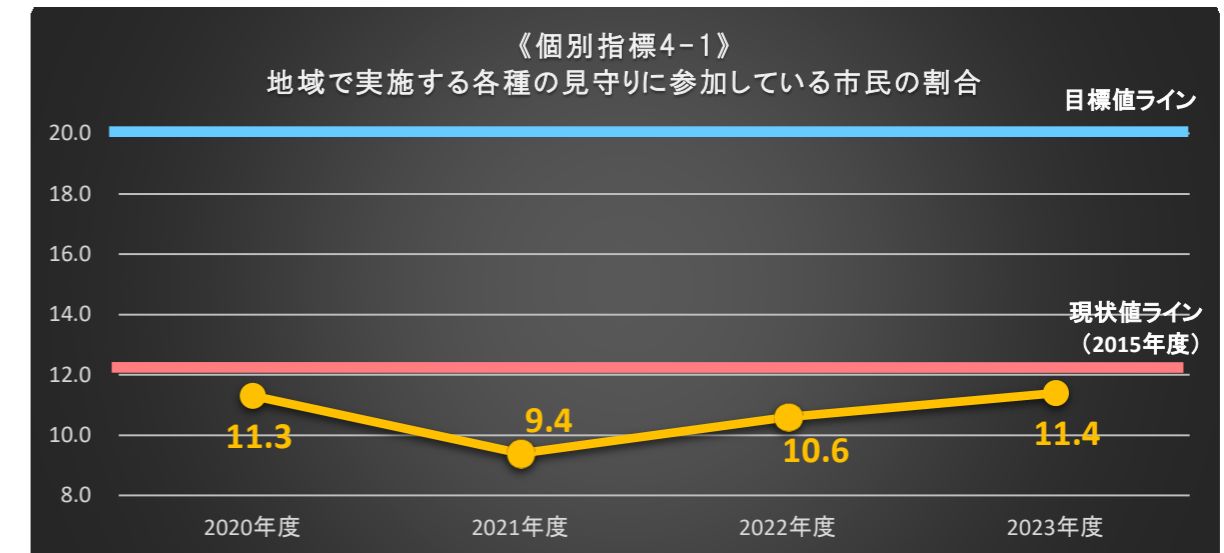
行政の使命(ミッション)
幅広い年齢層を対象とした交通安全教育を実施することにより、市民一人ひとりの交通安全マナーや交通安全意識の向上を図るとともに、交通事故危険箇所の事故対策を進めるなど、ハード・ソフトの両面から取り組みます。

➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

担当部局	危機管理部		
めざすべき都市の状態	地域で見守り合い、事件や犯罪がなく治安が良いこと		
個別指標番号	4-1		
目標値(2023年度)	20.0%	現状値(2015年度)	12.3%

[単位: %]

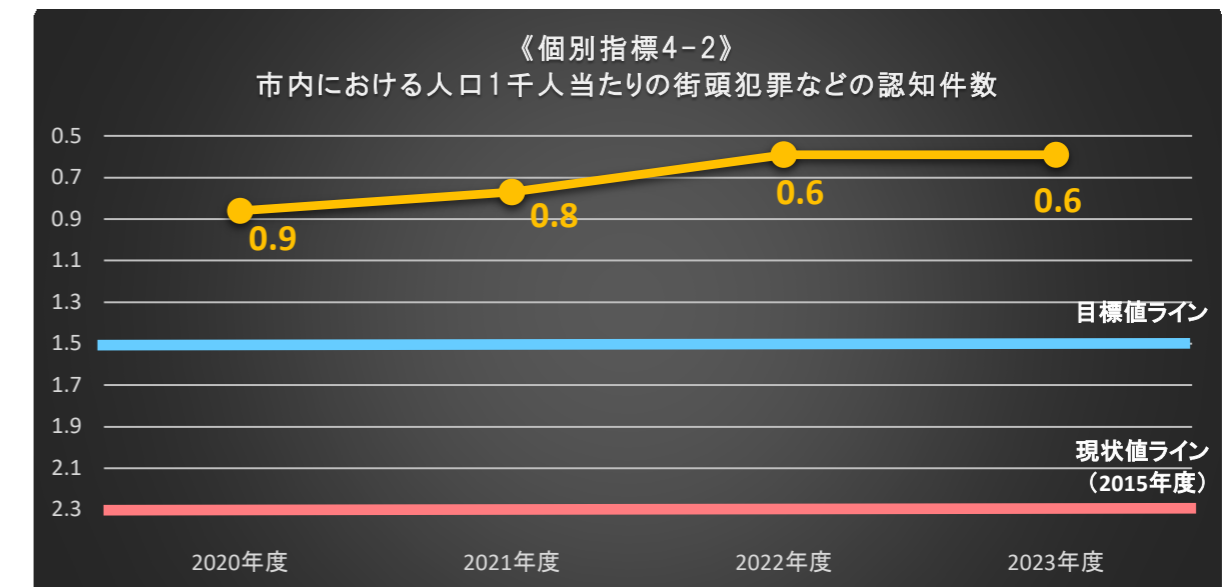
項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
地域で実施する各種の見守り活動に参加している市民の割合				
参加したことがある	11.3	9.4	10.6	11.4
参加したことがない	86.0	86.6	87.9	85.3
無回答	2.7	4.0	1.5	3.3
合計	100	100	100	100



個別指標番号	4-2		
目標値(2023年度)	1.5件/1千人	現状値(2015年度)	2.3件/1千人

[単位: 件/1千人]

項目(指標名)	期間 年度等	後期基本計画期間			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
市内における人口1千人当たりの街頭犯罪などの認知件数		0.9	0.8	0.6	0.6
【参考】数値年度等		2019年	2020年	2021年	2022年



総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定) 62ページ

行政の使命(ミッション)
警察や防犯協会、自主防犯ボランティア団体などの関係機関・団体と連携し、防犯に関する教育・啓発活動を促進することにより、市民一人ひとりの防犯意識の向上を図るとともに、防犯設備の整備を進め、犯罪の起こりにくいまちづくりを推進します。

➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

担当部局	子ども政策部		
めざすべき都市の状態	みんなが支え合い、安心して子育てしていること		
個別指標番号	5		
目標値(2023年度)	75.0%	現状値(2015年度)	43.9%

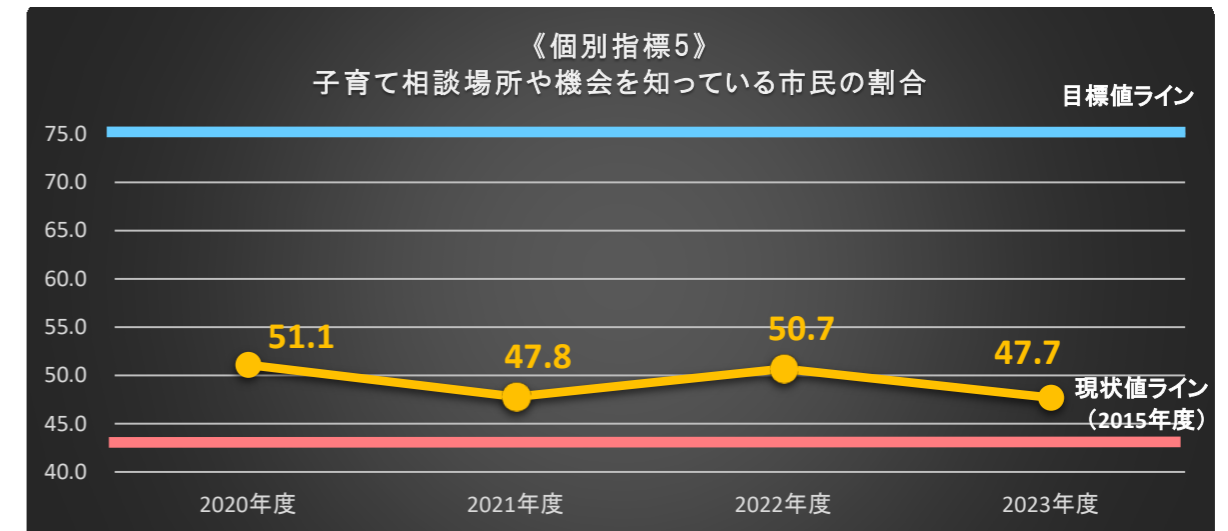
[単位: %]

項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
子育てについて相談ができる場所や機会を知っている市民の割合				
知っている	51.1	47.8	50.7	47.7
知らない	45.7	47.7	47.4	48.8
無回答	3.2	4.6	1.9	3.5
合計	100	100	100	100

総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定) 67ページ

行政の使命(ミッション)

誰もが安心して妊娠、出産、子育てができるよう、全ての家庭を対象に妊娠・出産期から途切れのない支援を行うとともに、きめ細かい相談・支援体制、子育て情報の提供の充実を図りながら、家庭、地域、学校などと連携し、包括的な子育て環境の構築を図っていきます。
また、すべての子どもが性別や国籍、障がい、貧困などの環境にとらわれず、権利が守られ心身ともに健康に育つことができるよう支援を行います。



➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

担当部局	教育委員会事務局、文化スポーツ部
------	------------------

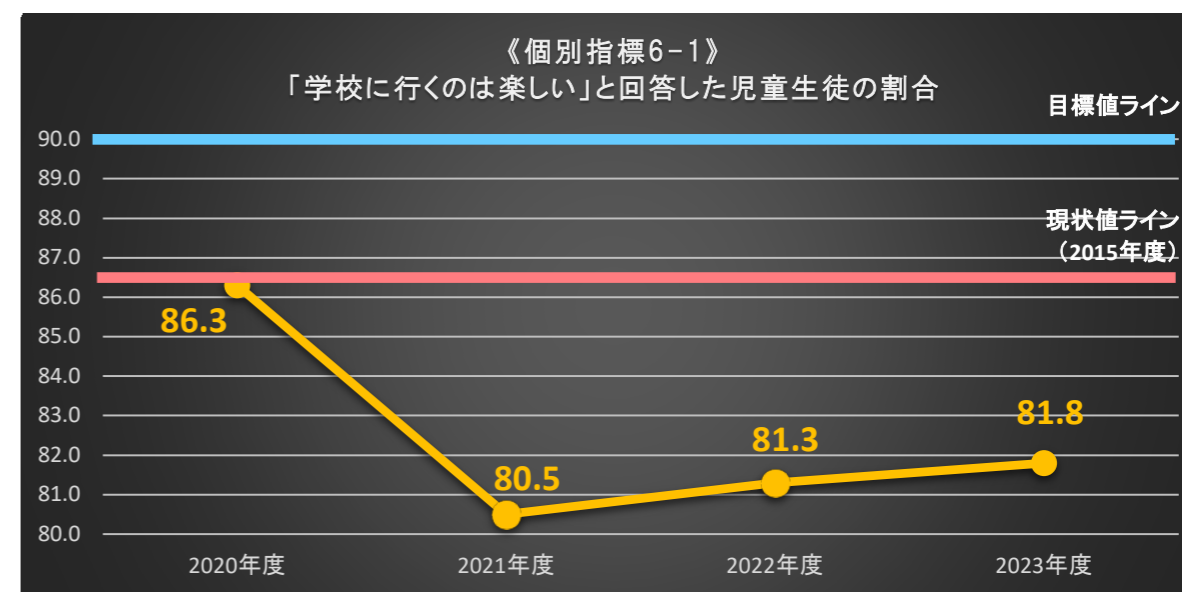
めざすべき都市の状態	家庭、地域、学校が連携して、全ての子どもが楽しく学べる教育環境になっていること
------------	---

個別指標番号	6-1
--------	-----

目標値(2023年度)	90.0%	現状値(2015年度)	86.5%
-------------	-------	-------------	-------

[単位: %]

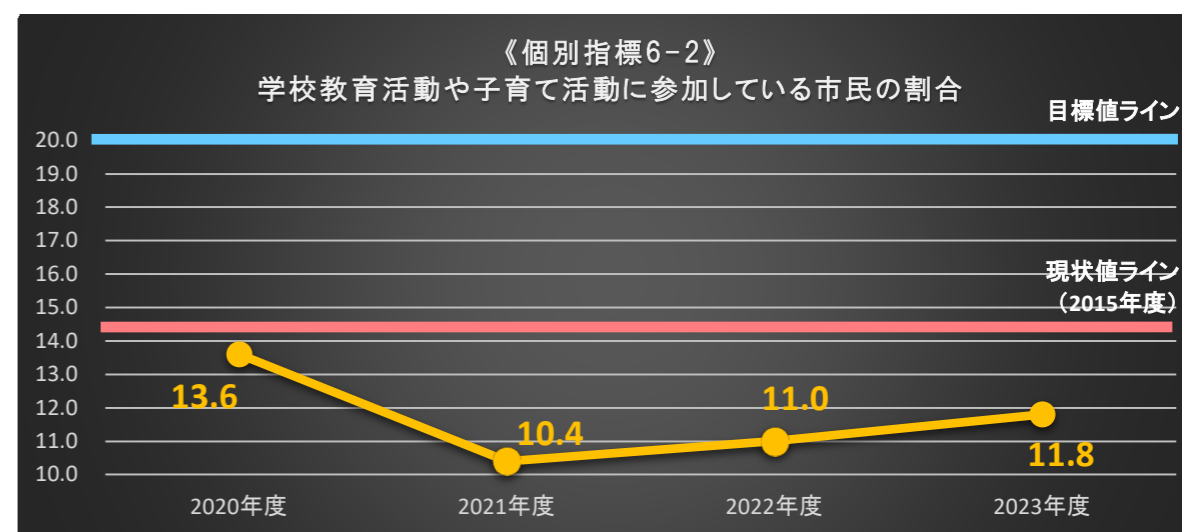
項目(指標名)	後期基本計画期間	後期基本計画期間			
	期間 年度等	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
「学校に行くのは楽しい」と回答した児童生徒の割合		86.3	80.5	81.3	81.8
【参考】数値年度等		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度



個別指標番号	6-2		
目標値(2023年度)	20.0%	現状値(2015年度)	14.4%

[単位: %]

項目	後期基本計画期間	後期基本計画期間			
	期間 年度等	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
学校教育活動や地域の子育て活動に参加している市民の割合					
参加したことがある		13.6	10.4	11.0	11.8
参加したことがない		83.5	85.7	87.6	84.8
無回答		3.0	3.9	1.5	3.3
合計		100	100	100	100



総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定) 73ページ

行政の使命(ミッション)

変化の激しいSociety5.0時代※に自立して生きるために必要な力を培う教育活動や、社会の変化に応じながら安全で快適な学習環境の整備を進め、新たな時代に対応する教育施策に取り組みます。また、家庭や地域とともにある学校づくりを推進し、社会全体で子どもの教育に向き合う教育環境づくりに取り組みます。

※Society5.0時代…狩猟社会(Society1.0)、農耕社会(Society2.0)、工業社会(Society3.0)、情報社会(Society4.0)に続く、新しい価値やサービスが次々と創出され人々に豊かさをもたらす新たな社会のこと。

➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

担当部局	文化スポーツ部
------	---------

めざすべき都市の状態	人と文化を育み、心豊かに過ごしていること
------------	----------------------

個別指標番号	7
--------	---

目標値(2023年度)	40.0%	現状値(2015年度)	32.6%
-------------	-------	-------------	-------

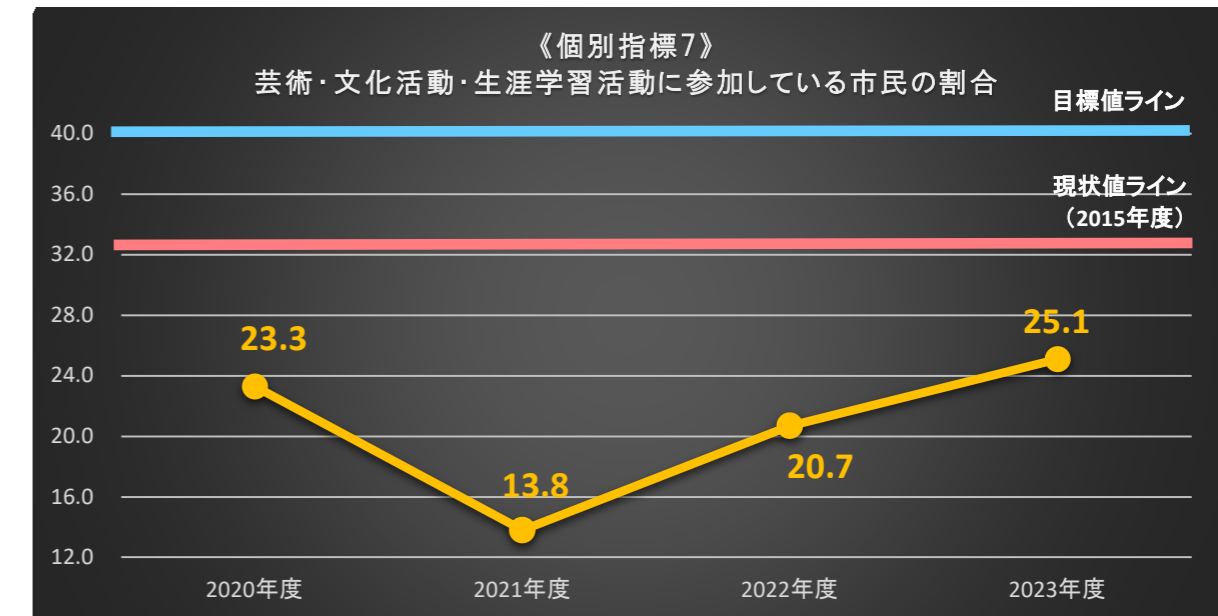
[単位: %]

項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
地域の芸能や祭りを含む芸術・文化活動、生涯学習活動に参加している市民の割合				
参加したことがある	23.3	13.8	20.7	25.1
参加したことがない	73.7	82.0	77.7	71.5
無回答	3.0	4.2	1.6	3.4
合計	100	100	100	100

総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定) 83ページ

行政の使命(ミッション)

各種文化団体をはじめ、様々な分野と連携・協働して、誰もが身近に文化芸術に触れることができる環境をつくり、地域の芸能や祭りを含む文化芸術・生涯学習活動に参加できる機会の拡充及び人材育成に努めます。また、文化財や郷土資料、博物館資料などの保存と活用を図り、歴史や文化に親しめる環境づくりに取り組みます。



➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

担当部局	文化スポーツ部
------	---------

めざすべき都市の状態	スポーツを観て、参加して、楽しんでいること
------------	-----------------------

個別指標番号	8
--------	---

目標値(2023年度)	35.0%	現状値(2015年度)	29.9%
-------------	-------	-------------	-------

[単位: %]

項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
スポーツ(運動含む)をしたり、観戦やボランティアの形でスポーツに関わっている市民の割合 [週に1回以上、運動やスポーツの実施有無]				
している	48.1	46.0	49.6	49.7
していない	48.9	50.0	48.8	47.0
無回答	2.9	4.0	1.6	3.3
合計	100	100	100	100

[単位: %]

項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
スポーツ(運動含む)をしたり、観戦やボランティアの形でスポーツに関わっている市民の割合 [スポーツの試合の観戦または応援の有無]				
観戦または応援したことがある	56.8	59.4	60.1	63.4
観戦または応援したことがない	40.4	36.5	38.3	33.2
無回答	2.9	4.0	1.6	3.4
合計	100	100	100	100

[単位: %]

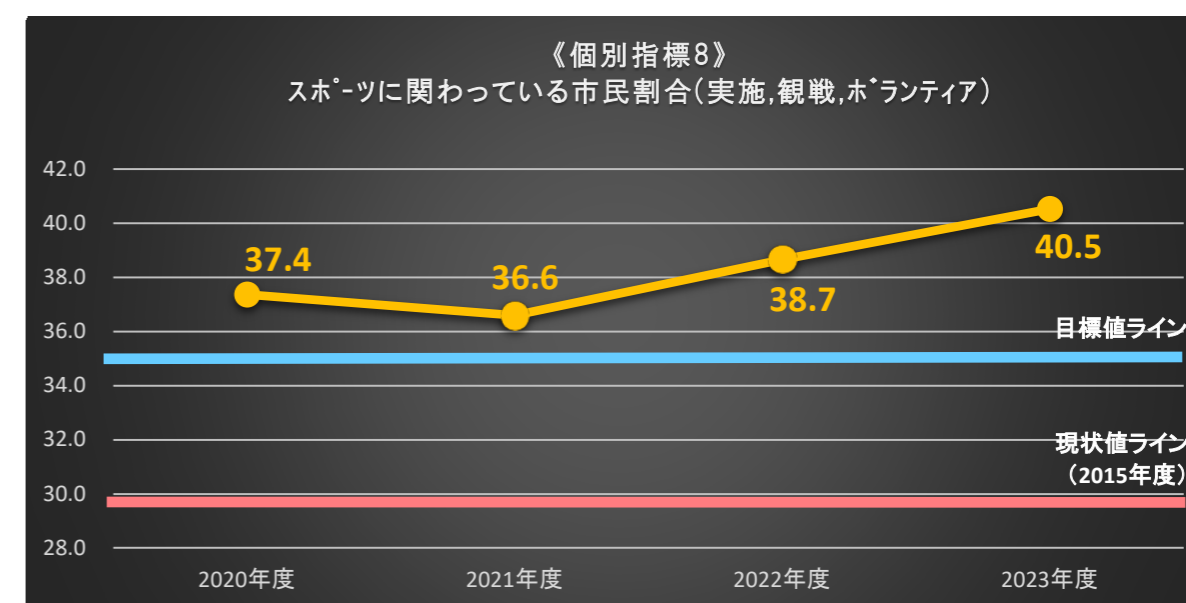
項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
スポーツ(運動含む)をしたり、観戦やボランティアの形でスポーツに関わっている市民の割合 [ボランティアとしてスポーツイベントへの参加の有無]				
参加したことがある	7.2	4.4	6.3	8.5
参加したことがない	90.0	91.6	92.2	88.2
無回答	2.8	4.0	1.6	3.3
合計	100	100	100	100

AVERAGE	37.4	36.6	38.7	40.5
---------	------	------	------	------

総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定)	90ページ
---------------------------	-------

行政の使命(ミッション)

地域や各種スポーツ団体と連携し、市民が主体的にスポーツに参加できる仕組みづくりを行うとともに、気軽にスポーツに親しむことができるようソフト、ハード両面の環境整備を進めることで、スポーツをしたり、観たり、支える機会を拡充し、健康で生きがいのある生活を送れる市民を増やします。



➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

担当部局	健康福祉部		
めざすべき都市の状態	地域で高齢者がいきいきと元気に暮らしていること		
個別指標番号	9		
目標値(2023年度)	66.0%	現状値(2015年度)	53.3%

[単位: %]

項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
65歳以上の高齢者のうち、地域の活動に参加している市民の割合 [定期的な家族以外の人との関わりの有無]				
持っている	53.6	49.9	50.5	53.1
持っていない	46.4	50.1	49.5	46.9
合計	100	100	100	100

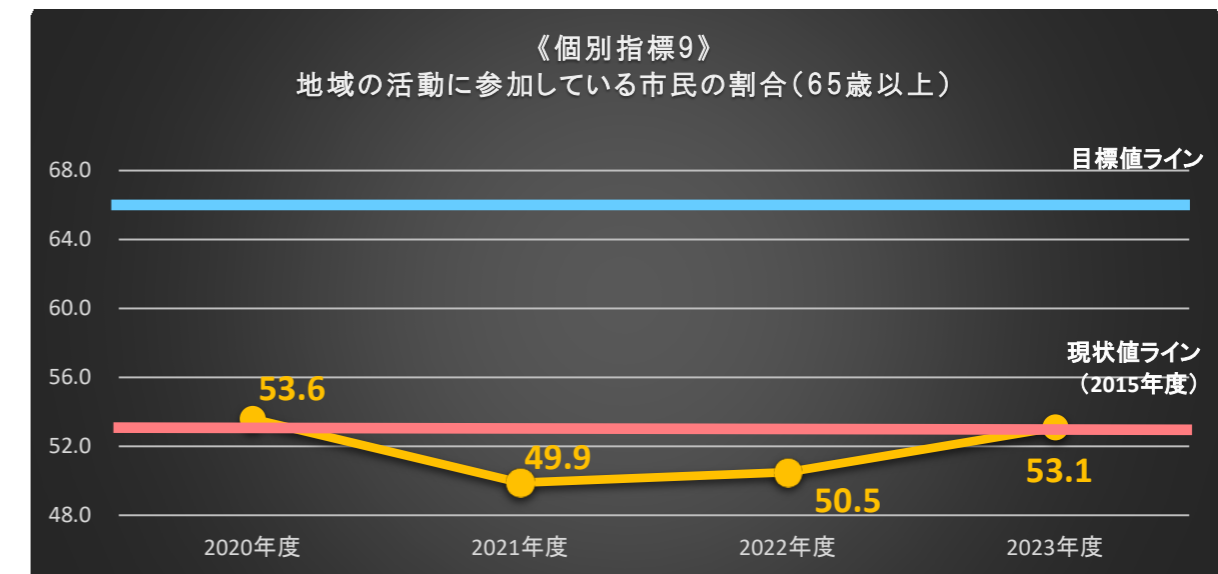
総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定) 95ページ

行政の使命(ミッション)

高齢者が、その有する能力に応じた自立した日常生活を営むことができるよう支援するとともに、要介護状態にならないよう介護予防事業を推進します。

また、高齢者が要介護状態になっても、住み慣れた地域で生きがいを持ち、安心して生活できるよう、医療と介護の途切れないサポート体制を確立し、在宅介護を支援するとともに、認知症施策や個人の尊厳を守るための施策を充実します。

さらに、地域包括ケアシステムを強化する観点から、高齢者を含めた地域住民が自分らしく活躍できる支え合いのコミュニティを育成し、助け合いながら暮らすことができるよう、地域づくり協議会などと連携し、地域共生社会の実現を見据えた取組を推進します。



➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

担当部局	健康福祉部
------	-------

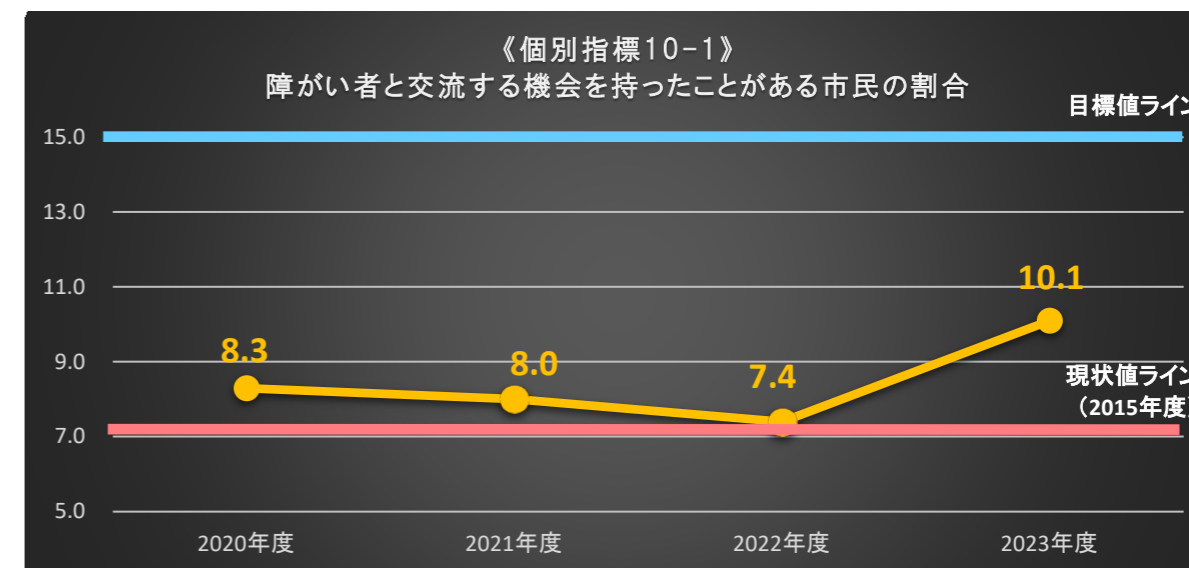
めざすべき都市の状態	地域で障がい者が夢や生きがいを持って暮らしていること
------------	----------------------------

個別指標番号	10-1
--------	------

目標値(2023年度)	15.0%	現状値(2015年度)	7.2%
-------------	-------	-------------	------

[単位:%]

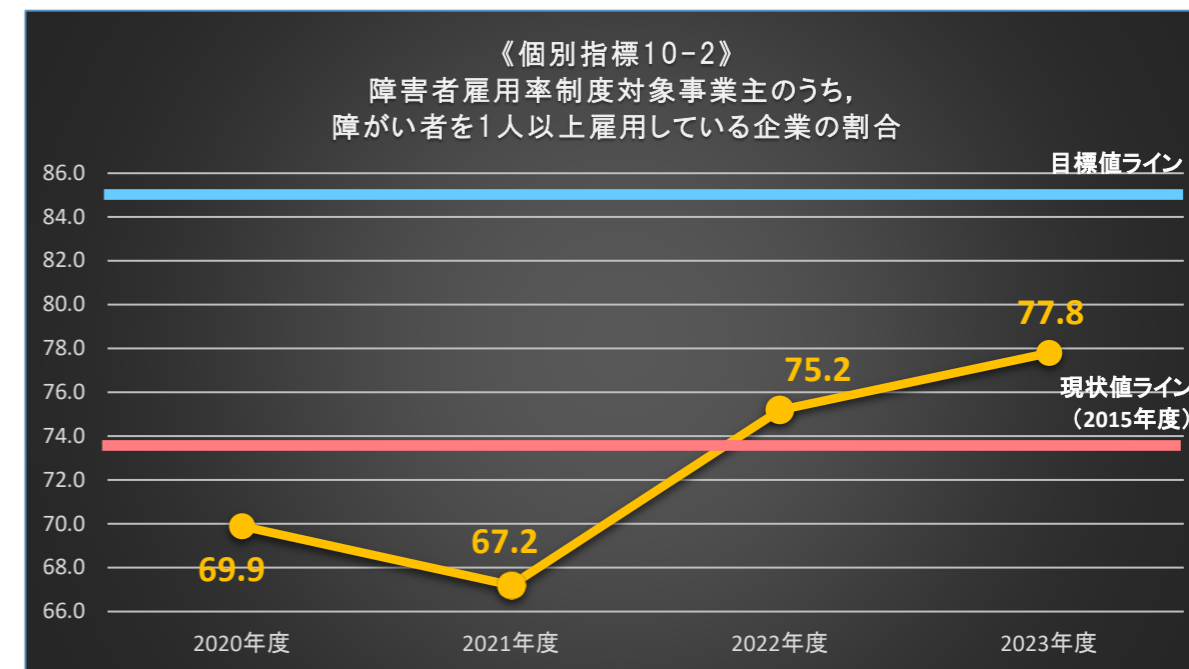
項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
障がい者支援のための活動など、障がい者と交流する機会を持ったことがある市民の割合				
を持ったことがある	8.3	8.0	7.4	10.1
持ったことはない	83.5	83.4	88.7	84.7
無回答	8.2	8.6	3.9	5.2
合計	100	100	100	100



個別指標番号	10-2		
目標値(2023年度)	85.0%	現状値(2015年度)	73.6%

[単位:%]

項目(指標名)	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
障害者雇用率制度対象事業主※のうち、障がい者を1人以上雇用している企業の割合	69.9	67.2	75.2	77.8
【参考】数値年度等	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度



※障害者雇用率制度対象事業主…2021(令和3)年3月1日の法定雇用率引き上げに伴い、従業員数43.5人以上の事業主が対象。

総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定)	98ページ
---------------------------	-------

行政の使命(ミッション)
障がい者が、地域の中でいきいきと暮らし続けることができるよう、障がい者が必要とするサービスの利用体制及び就労支援を充実させるとともに、市民の障がい者理解を深め、障がいの有無にかかわらずに支えあって生活できる地域共生の実現をめざします。

➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

担当部局	健康福祉部
------	-------

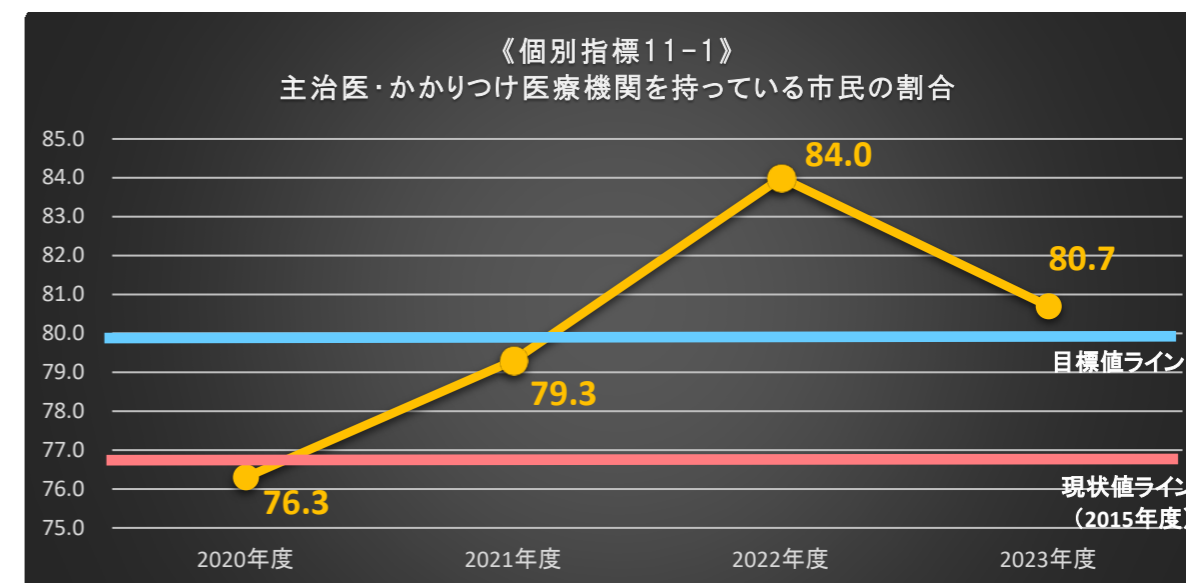
めざすべき都市の状態	誰もが安心して医療を受けていること
------------	-------------------

個別指標番号	11-1
--------	------

目標値(2023年度)	80.0%	現状値(2015年度)	76.7%
-------------	-------	-------------	-------

[単位: %]

項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
主治医やかかりつけの医療機関を持っている市民の割合				
ある	76.3	79.3	84.0	80.7
ない	17.6	15.0	14.1	14.2
無回答	6.1	5.7	1.9	5.1
合計	100	100	100	100

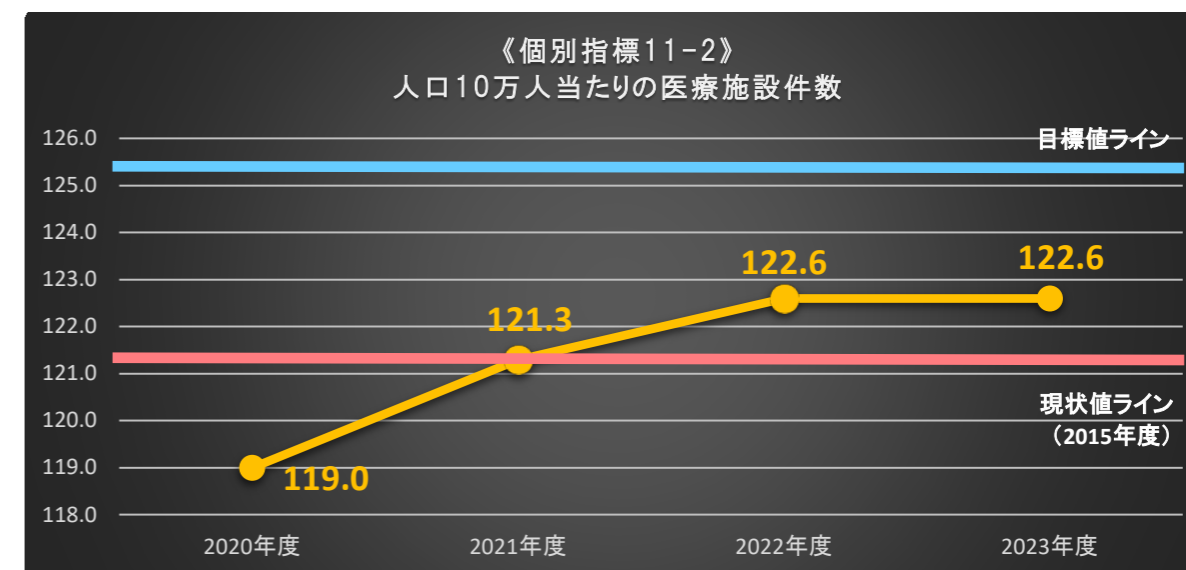


個別指標番号	11-2
--------	------

目標値(2023年度)	125.3件/10万人	現状値(2015年度)	121.3件/10万人
-------------	-------------	-------------	-------------

[単位: 件/10万人]

項目(指標名)	期間 年度等	後期基本計画期間			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
人口10万人当たりの医療施設件数		119.0	121.3	122.6	122.6
【参考】数値年度等		2020.11.1	2021.11.1	2022.11.1	2023.11.1



総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定)	101ページ
---------------------------	--------

行政の使命(ミッション)	
--------------	--

市民が、適切に医療機関を受診することや、かかりつけ医を持つことについて啓発を図るとともに、各診療所及び一次・二次救急医療機関※が連携し、救急医療体制が安定的に運用できるよう環境の整備に努めます。また、市民が、安心して適切な医療が受けられるよう、国民健康保険などを安定的に運営します。

※一次・二次救急医療機関…一次救急医療機関とは、応急診療所、高木病院、塩川病院、村瀬病院。二次救急医療機関とは、鈴鹿中央総合病院、鈴鹿回生病院。

➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

担当部局	健康福祉部
------	-------

めざすべき都市の状態	市民が心身ともに健康で自立して暮らしていること
------------	-------------------------

個別指標番号	12-1
--------	------

目標値(2023年度)	70.0%	現状値(2015年度)	65.0%
-------------	-------	-------------	-------

項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
健康維持増進のために意識的に体を動かしたり、規則正しい食生活を行っている市民の割合 [普段から規則正しい食生活を行っているか]				
行っている	73.7	71.7	76.0	73.5
行っていない	20.0	22.2	21.9	21.4
無回答	6.4	6.1	2.0	5.2
合計	100	100	100	100

項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
健康維持増進のために意識的に体を動かしたり、規則正しい食生活を行っている市民の割合 [意識的に体を動かしているか]				
している	60.9	59.3	64.5	62.1
していない	32.6	34.8	33.3	32.5
無回答	6.5	5.9	2.2	5.4
合計	100	100	100	100

AVERAGE	67.3	65.5	70.3	67.8
---------	------	------	------	------

個別指標番号	12-2
--------	------

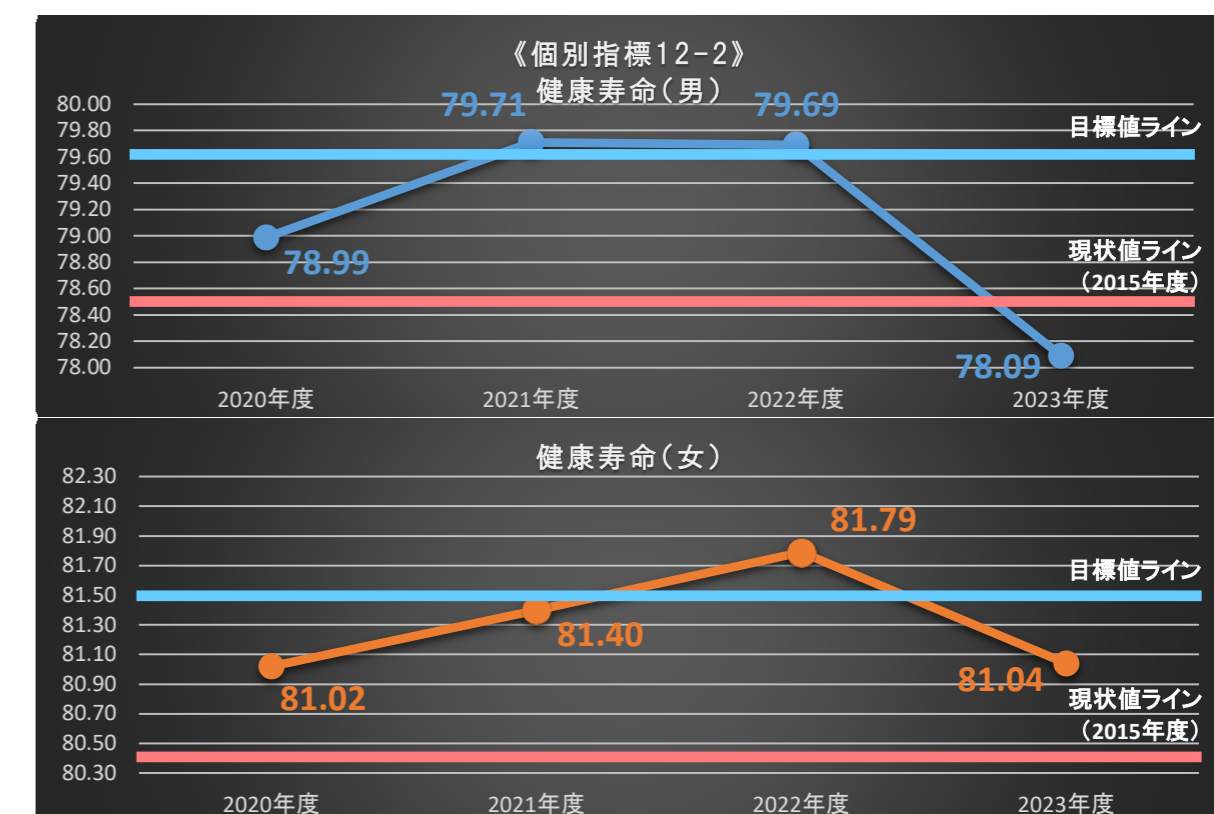
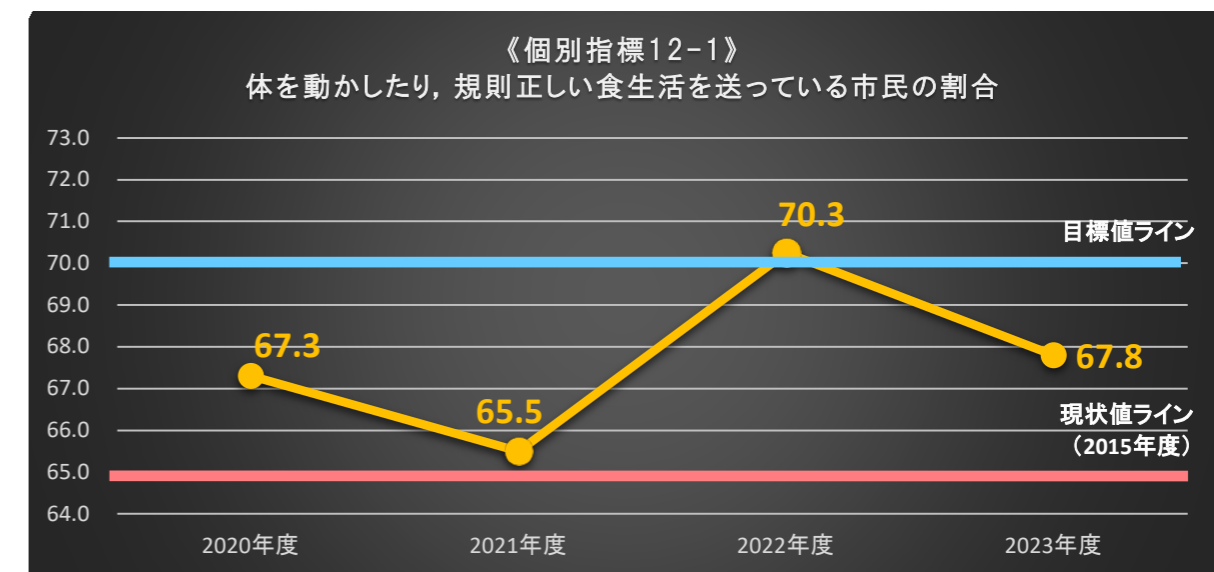
目標値(2023年度)	79.60歳(男) 81.50歳(女)	現状値(2015年度)	78.54歳(男) 80.40歳(女)
-------------	------------------------	-------------	------------------------

項目(指標名)	期間 年度等	後期基本計画期間			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
健康寿命	(男)	78.99	79.71	79.69	78.09
	(女)	81.02	81.40	81.79	81.04
	【参考】数値年度等	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度

※2022年度実績値に誤りがあったことがわかったため、2023年7月に正しい数値に修正しています。

総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定)	106ページ
---------------------------	--------

行政の使命(ミッション)
 生活の保障を確保するとともに、市民の生活習慣の改善や健康増進、疾病予防を支援する環境をすることなど、市民自らが自主的に行動できる機会を充実します。また、地域共生社会の実現に向けて、誰もが住み慣れた地域で安心して心豊かに暮らし続けられるように取り組みます。

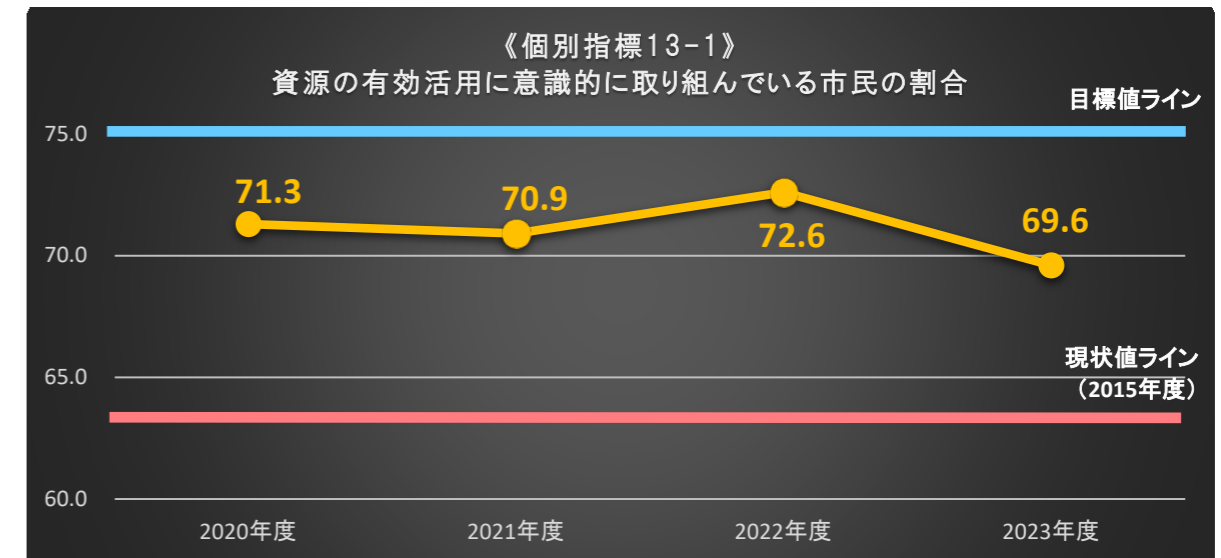


➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

担当部局	環境部		
めざすべき都市の状態	資源を有効に活用していること		
個別指標番号	13-1		
目標値(2023年度)	75.0%	現状値(2015年度)	63.6%

[単位:%]

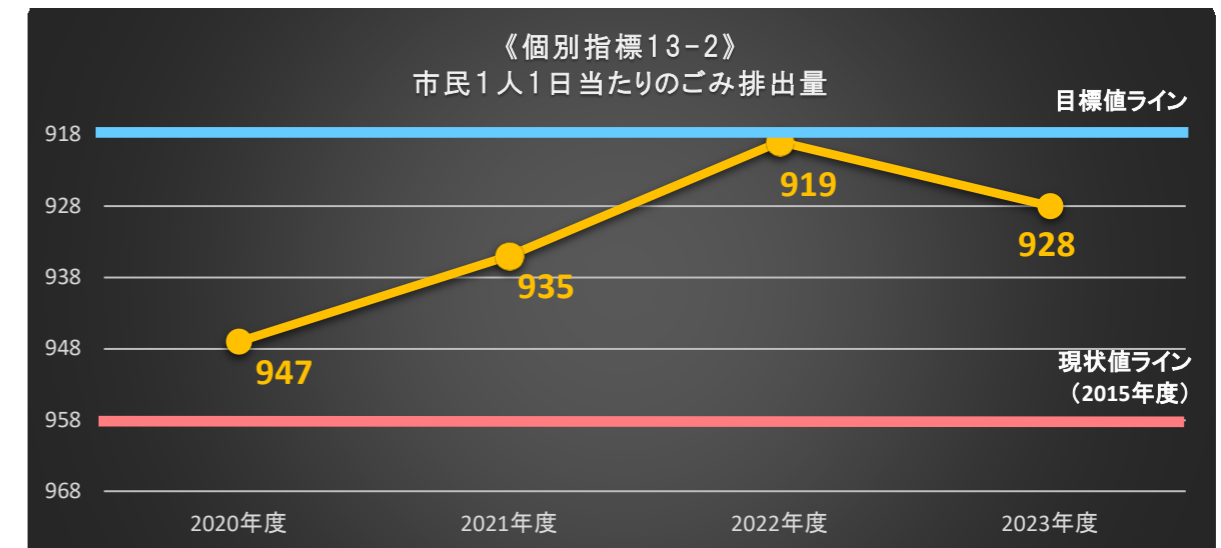
項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
ごみの減量化など資源の有効活用に意識的に取り組んでいる市民の割合				
取り組んだことがある	71.3	70.9	72.6	69.6
取り組んだことがない	26.4	26.3	26.6	26.5
無回答	2.3	2.9	0.7	4.0
合計	100	100	100	100



個別指標番号	13-2		
目標値(2023年度)	918g/1人・1日	現状値(2015年度)	958g/1人・1日

[単位:g/1人・1日]

項目(指標名)	期間 年度等	後期基本計画期間			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
市民1人1日当たりのごみ排出量		947	935	919	928
	【参考】数値年度等	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度



総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定) 113ページ

行政の使命(ミッション)
市民、事業者との協働により、廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を徹底するとともに、食品ロス削減により、更なる減量化を推進し、また、エネルギー資源の効率的な利用を促進することで、持続可能な循環型社会※1、低炭素社会※2の形成に向けた環境を整備します。

※1 循環型社会…廃棄物の発生を抑制し、資源として循環利用する社会のこと。

※2 低炭素社会…二酸化炭素の排出を大幅に削減する社会のこと。

➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

担当部局	環境部		
めざすべき都市の状態	地域の豊かな自然環境を維持し、保全していること		
個別指標番号	14		
目標値(2023年度)	25.0%	現状値(2015年度)	15.8%

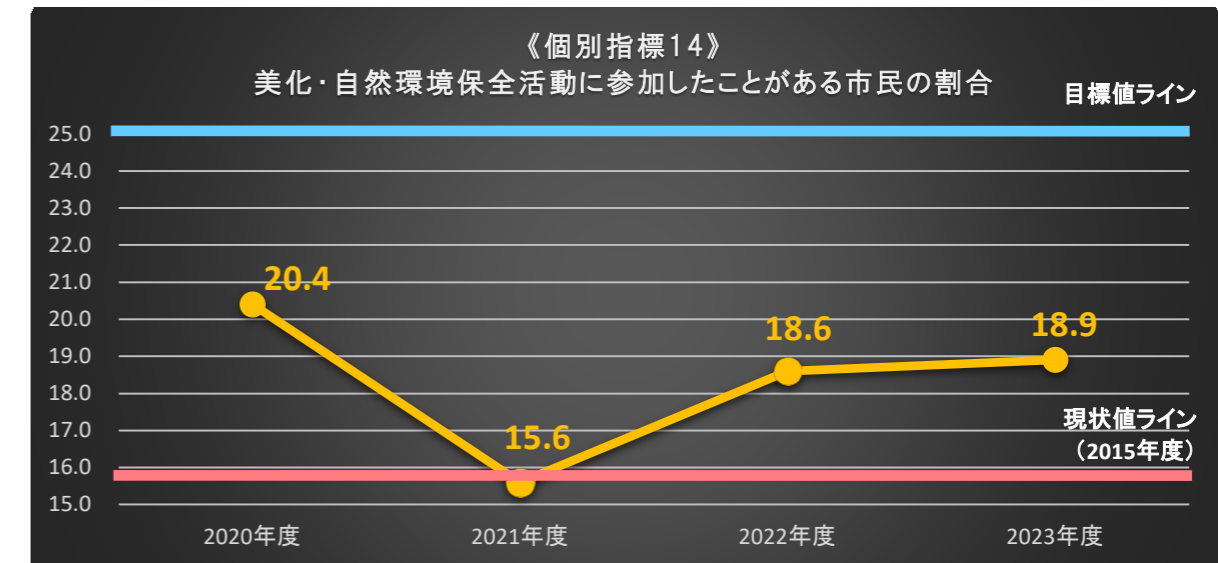
[単位: %]

項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
地域で行う海岸清掃活動などの美化活動や自然環境保全活動に参加したことがある市民の割合				
参加したことがある	20.4	15.6	18.6	18.9
参加したことがない	77.5	81.6	80.9	77.2
無回答	2.1	2.9	0.5	3.9
合計	100	100	100	100

総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定) 116ページ

行政の使命(ミッション)

自然環境の維持・保全の必要性、気候変動の自然環境への影響などについて、積極的、かつ、分かりやすく情報発信を行うとともに、市民が参加しやすい学習活動や啓発活動を行います。また、自然環境の維持・保全のための活動団体などへの支援や人材育成により、人材のすそ野を広げます。
このような取組により、学びの場と活動の場を広げ、市民と連携して自然環境の維持・保全のための活動を積極的に展開し、豊かな自然と共生する社会の実現を図ります。



➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

担当部局	環境部
------	-----

めざすべき都市の状態	身近な生活環境の維持、向上を図っていること
------------	-----------------------

個別指標番号	15
--------	----

目標値(2023年度)	62.0件/10万人	現状値(2015年度)	76.1件/10万人
-------------	------------	-------------	------------

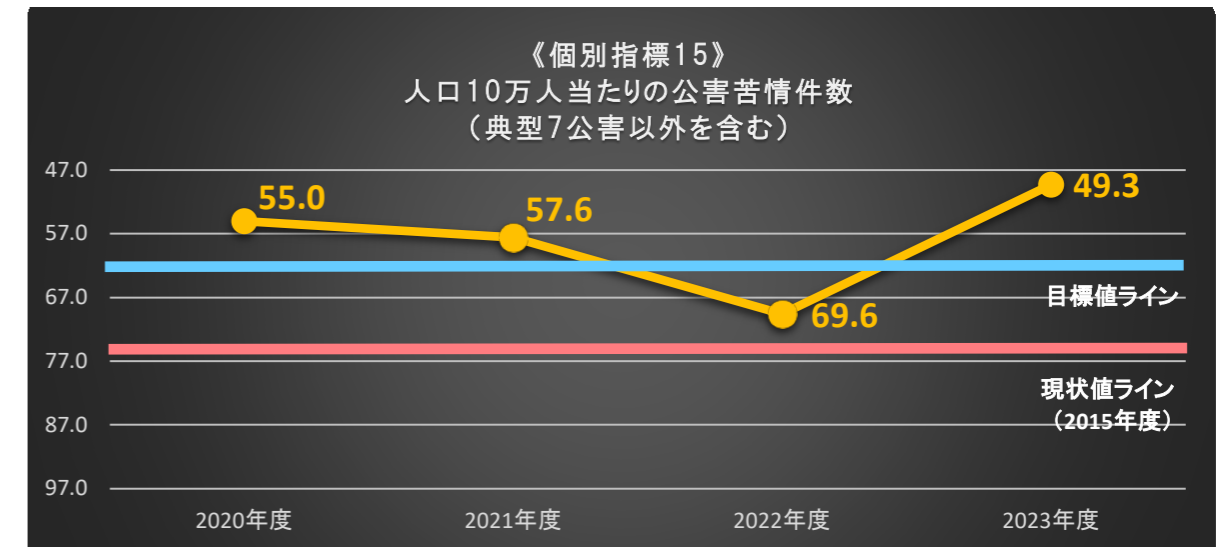
[単位:件/10万人]

項目(指標名)	期間 年度等	後期基本計画期間			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
人口10万人当たりの公害苦情件数 (典型7公害※以外を含む)		55.0	57.6	69.6	49.3
【参考】数値年度等		2018年度	2019年度	2020年度	2021年度

※典型7公害…大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、地盤沈下、悪臭のこと。

総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定)	118ページ
---------------------------	--------

行政の使命(ミッション)	市民を公害から守るとともに、社会情勢の変化や生活様式の多様化に適応しながら、快適に日常生活を送ることができる環境を維持します。
--------------	---



➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

担当部局	土木部、都市整備部		
めざすべき都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること		
個別指標番号	16		
目標値(2023年度)	92.0%	現状値(2015年度)	89.1%

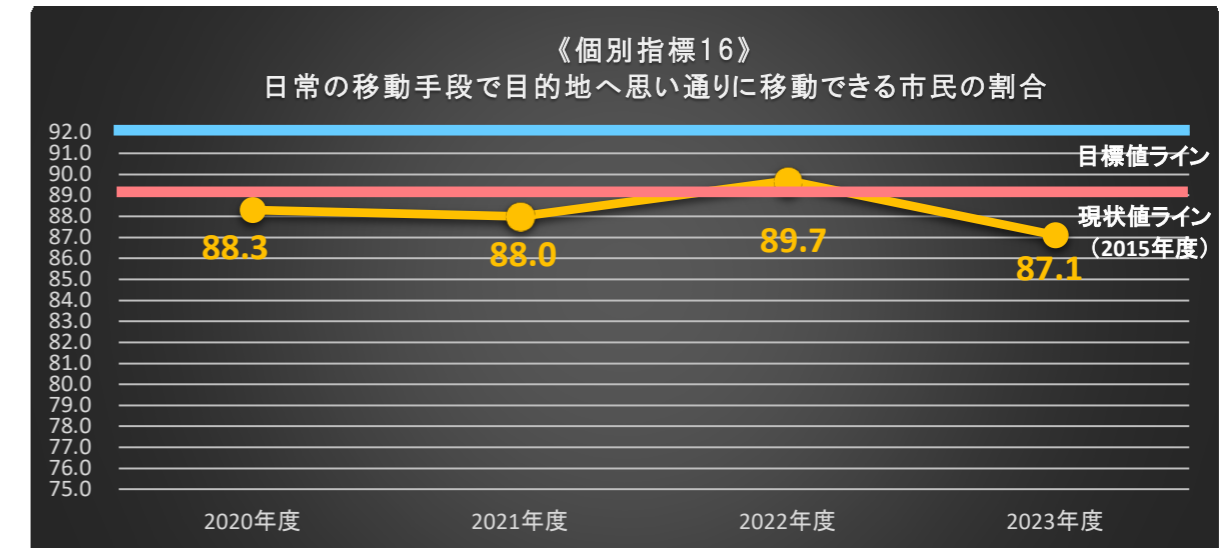
[単位:%]

項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
主に利用する日常の移動手段を使って目的地へ思い通りに移動できている市民の割合				
思い通りに移動できる	66.0	64.9	67.1	65.5
ある程度思い通りに移動できる	22.3	23.1	22.6	21.6
思い通りに移動できないこともよくある	4.8	4.6	4.9	4.5
思い通りに移動できない	2.7	2.6	2.8	2.4
どちらとも言えない	1.6	1.1	1.4	1.0
無回答	2.6	3.7	1.2	5.0
合計	100	100	100	100

総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定) 120ページ

行政の使命(ミッション)

コンパクトなまちづくりの構築に向け、拠点機能へのネットワークの充実と地域特性を生かした個性あふれるまちづくりを進める中で、優先度が高い道路を選定して整備することで地域内外への移動の円滑化を図り、道路利用者が安全で安心して利用できるよう適切な維持管理を計画的に行います。
また、高齢者など交通弱者に配慮して、移動空間の安全性・利便性を確保するとともに、公共交通の利便性向上をめざし、その維持・充実を図ります。
さらに、モビリティの高い都市をめざし、道路ネットワークの形成や公共交通サービスの向上により、多様なニーズに対応し全ての人が移動しやすい交通環境となるよう、総合的な交通ネットワークの構築を図ります。



➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

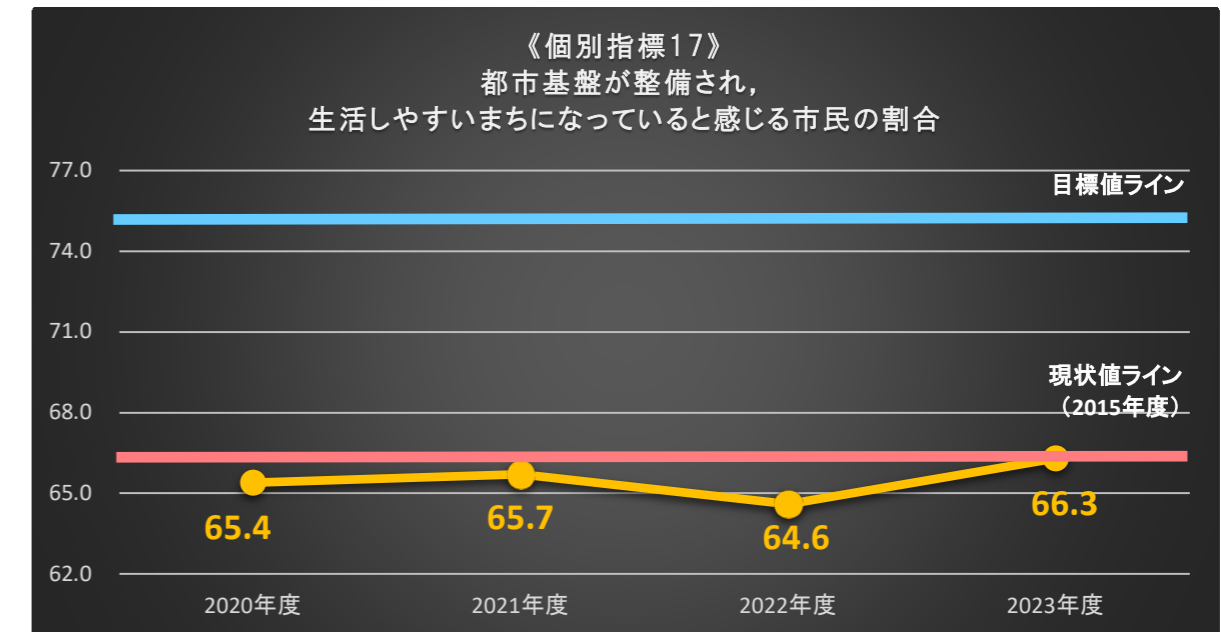
担当部局	土木部、都市整備部、上下水道局		
めざすべき都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること		
個別指標番号	17		
目標値(2023年度)	75.0%	現状値(2015年度)	66.5%

[単位: %]

項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
都市基盤が整備され、生活しやすいまちになっていると感じる市民の割合				
感じる	14.5	15.3	17.3	17.9
ある程度感じる	50.9	50.4	47.3	48.4
あまり感じない	18.8	18.5	17.5	16.5
感じない	6.6	5.3	7.6	7.9
どちらとも言えない	4.4	4.9	3.2	3.5
分からない	2.3	2.3	2.7	1.6
無回答	2.5	3.2	4.4	4.2
合計	100	100	100	100

総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定) 127ページ

行政の使命(ミッション)	都市施設(河川、公園・緑地、水道施設、下水道施設など)の効率的な整備及び計画的な維持管理を図り、都市の魅力や機能を維持・確保していきます。また、良好な住環境、景観の創造・保全を図るとともに、都市構造の変化に対応した適正で秩序ある土地利用を促進するため、開発許可基準や景観形成基準などによる効果的な規制・誘導を行います。さらに、空き家の所有者などが自ら除却、修繕、その他周辺の生活環境の保全を図る必要な措置を取るよう、助言・指導を行うとともに、相談会などの開催により新たな空き家の発生抑制を図ります。
--------------	---



➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

担当部局	産業振興部
------	-------

めざすべき都市の状態	ものづくり産業が元気で、活気にあふれていること
------------	-------------------------

個別指標番号	18
--------	----

目標値(2023年度)	15,650億円	現状値(2015年度)	14,590億円
-------------	----------	-------------	----------

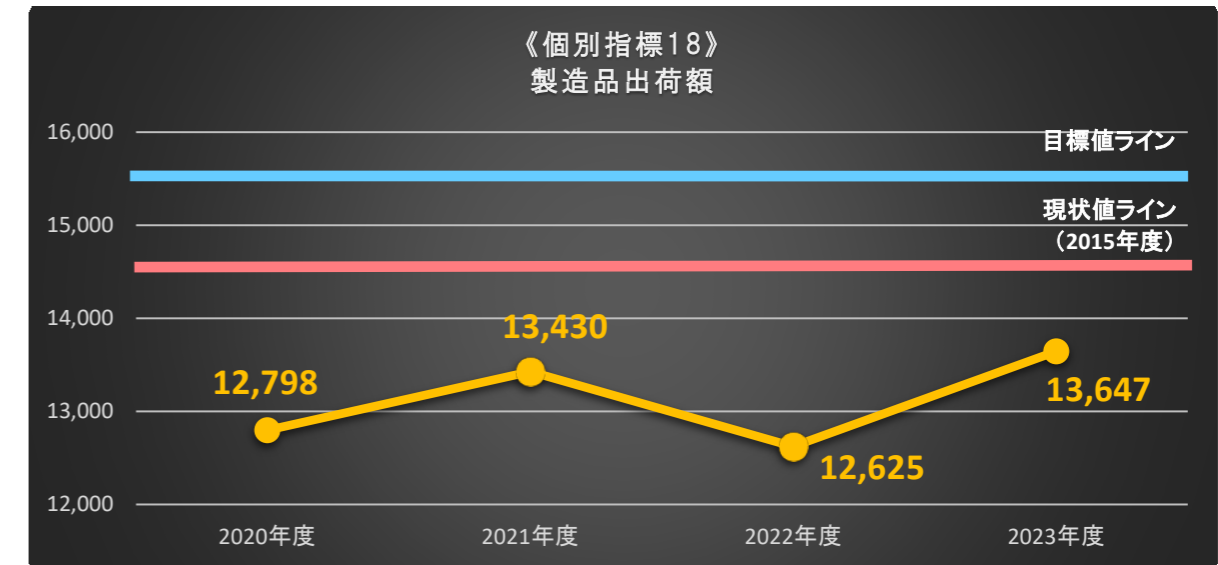
[単位:億円]

項目(指標名)	期間 年度等	後期基本計画期間			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
製造品出荷額		12,798	13,430	12,625	13,647
	【参考】数値年度等	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度

総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定)	139ページ
---------------------------	--------

行政の使命(ミッション)

これまでに培ってきた、ものづくり技術力の更なる強化に加え、消費者ニーズの多様化や企業のグローバル化など、時代の変化を捉えた本市独自の奨励制度の活用や道路インフラの整備によって飛躍的に向上したポテンシャルを生かした産業集積の基盤整備と、時代を担う新たな産業の創出と人材育成、新技術・新製品の開発を支援します。



➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

担当部局	産業振興部、農業委員会事務局
------	----------------

めざすべき都市の状態	自然の恵みを活用した産業の地産地消が進み、活力にあふれていること
------------	----------------------------------

個別指標番号	19
--------	----

目標値(2023年度)	75.0%	現状値(2015年度)	67.1%
-------------	-------	-------------	-------

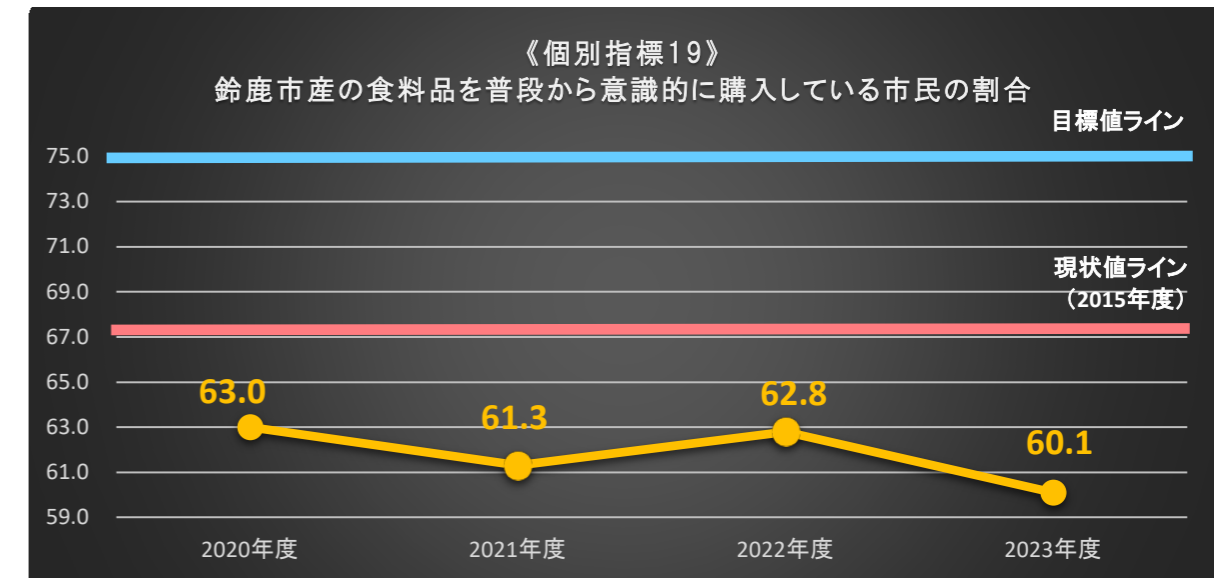
[単位:%]

項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
鈴鹿市産の食料品を普段から意識的に購入している市民の割合				
購入したことがある	63.0	61.3	62.8	60.1
購入したことがない	34.5	35.7	32.6	35.7
無回答	2.6	3.0	4.6	4.3
合計	100	100	100	100

総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定)	144ページ
---------------------------	--------

行政の使命(ミッション)

鈴鹿市地産地消推進計画を基に、第一次産業の活性化に向けての支援として、人づくりや農地・漁場整備などの生産基盤の強化を促進するとともに、学校給食などを通じた食育の推進を図り、「すずか産農林水産物」を広く発信し、生産力拡大と消費拡大の相互を推進します。

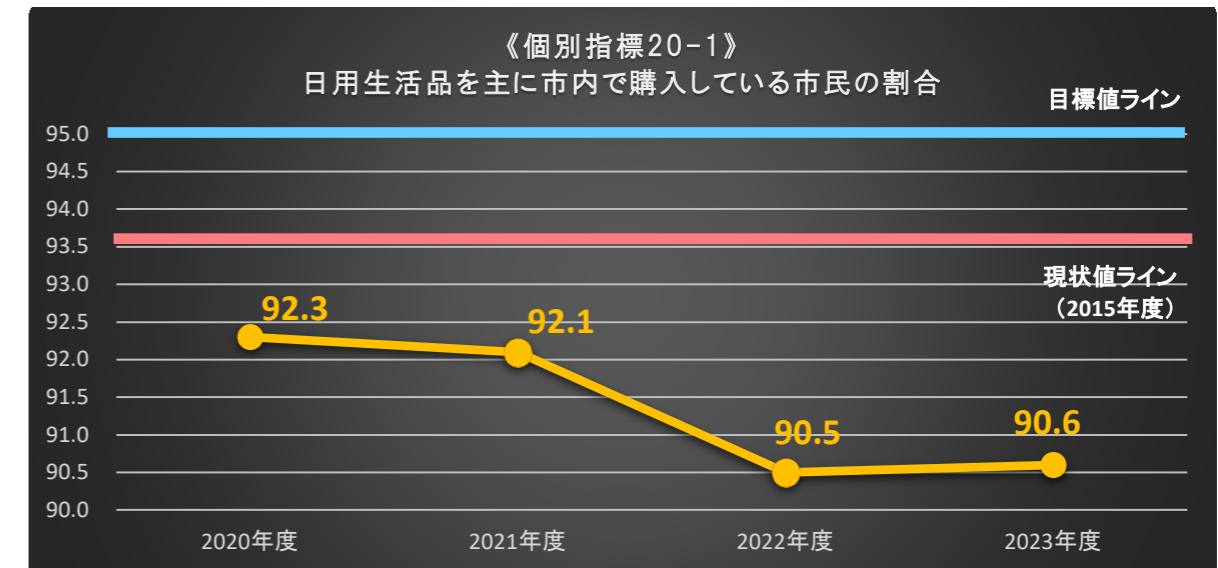


➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

担当部局	産業振興部		
めざすべき都市の状態	生活に関わる商いが元気で、まちがにぎわっていること		
個別指標番号	20-1		
目標値(2023年度)	95.0%	現状値(2015年度)	93.6%

[単位:%]

項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
日用品を主に市内で購入している市民の割合				
主に市内で購入している	92.3	92.1	90.5	90.6
主に市外で購入している	5.1	5.1	4.9	5.2
無回答	2.6	2.9	4.6	4.3
合計	100	100	100	100

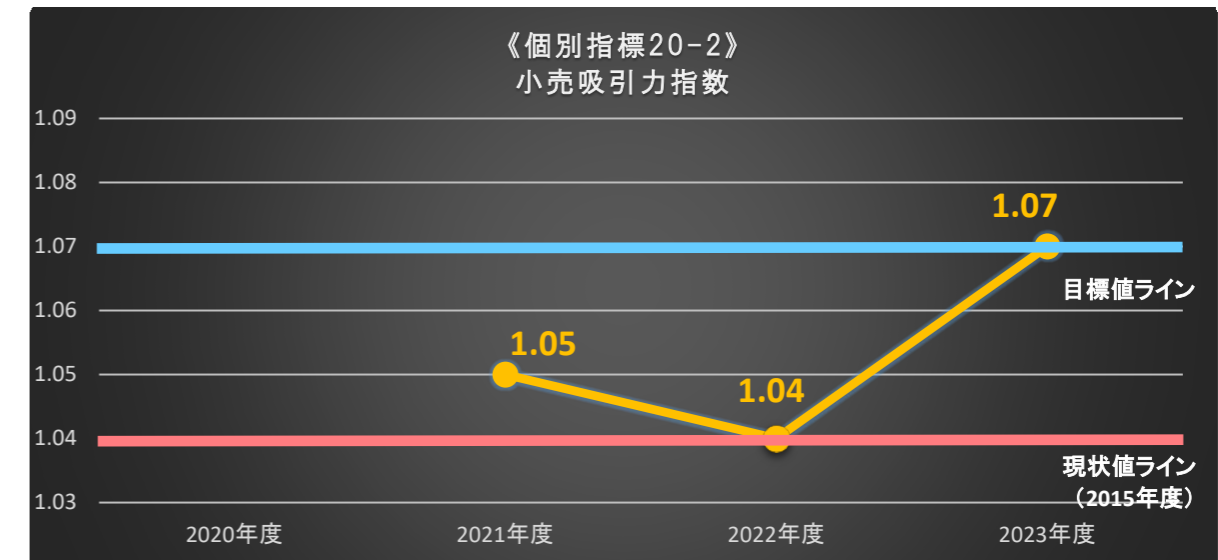


個別指標番号	20-2		
目標値(2023年度)	1.07	現状値(2015年度)	1.04

[単位:-]

項目(指標名)	期間 年度等	後期基本計画期間			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
小売吸引力指数		—	1.05	1.04	1.07
	【参考】数値年度等	—	2019.6.1	2020.6.1	2021.6.1

※2020年度は2018年に国によって予定されていた調査が実施されなかったため、年間商品販売額が不明であり、算出していません。



総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定) 151ページ

行政の使命(ミッション)

商工会議所や関係機関・団体を支援し、中小企業や商店街が健全で安定した経営を行えるように集客力の向上を図ります。
また、大型店や複合型商業施設の集客力を生かした、にぎわいのあるまちづくりを行います。

➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

担当部局	産業振興部
------	-------

めざすべき都市の状態	地域の中で雇用の場が確保され、いきいきと働いていること
------------	-----------------------------

個別指標番号	21
--------	----

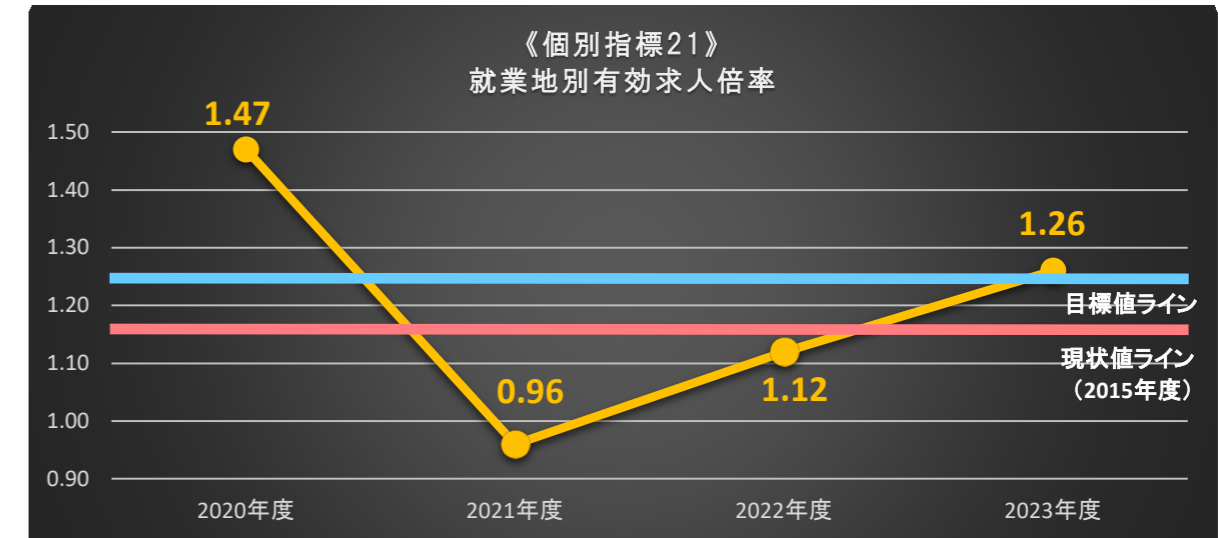
目標値(2023年度)	1.24倍	現状値(2015年度)	1.16倍
-------------	-------	-------------	-------

[単位:倍]

項目(指標名)	期間 年度等	後期基本計画期間			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
就業地別有効求人倍率		1.47	0.96	1.12	1.26
	【参考】数値年度等	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度

総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定)	153ページ
---------------------------	--------

行政の使命(ミッション)	ハローワーク鈴鹿や三重県、教育機関、市内企業とも連携しながら、勤労者の雇用環境整備に向けた支援を行います。
--------------	---



➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

担当部局	産業振興部
------	-------

めざすべき都市の状態	地元のモノ・コトが情報発信され、人が訪れ、交流が進んでいること
------------	---------------------------------

個別指標番号	22
--------	----

目標値(2023年度)	550万人	現状値(2015年度)	464万人
-------------	-------	-------------	-------

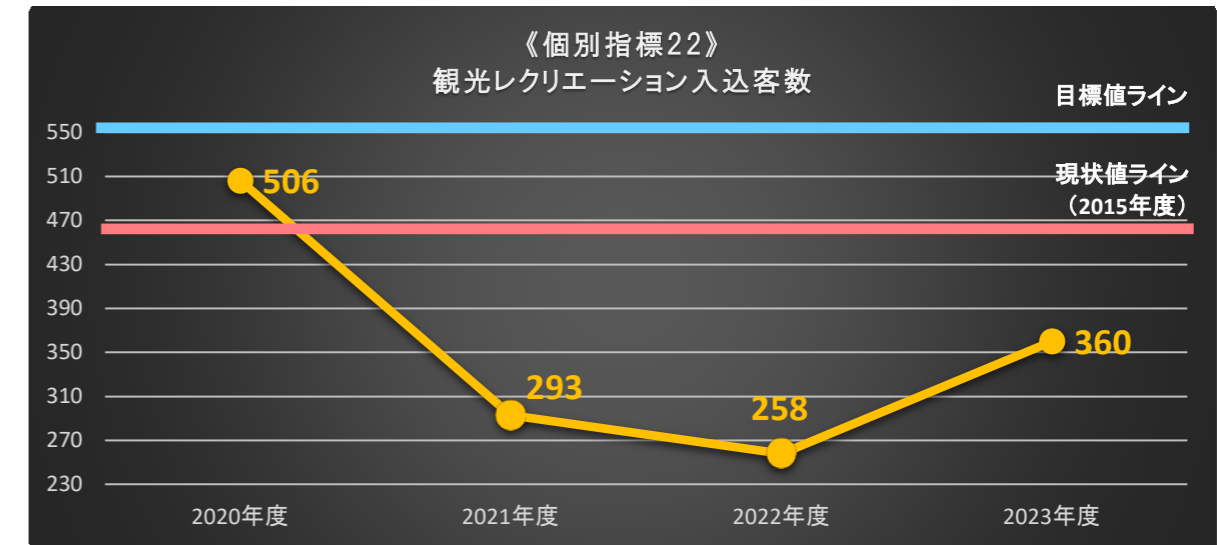
[単位:万人]

項目(指標名)	期間 年度等	後期基本計画期間			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
観光レクリエーション入込客数		506	293	258	360
	【参考】数値年度等	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度

総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定)	156ページ
---------------------------	--------

行政の使命(ミッション)

社会情勢の変化やニーズが多様化する中でも稼ぐ力を引き出せるように、集客施設や伝統的工芸品、農水産品などの地域資源を生かして、新たな魅力の創造や販路拡大に取り組みます。併せて、世界的に知名度の高いモータースポーツや、今後開催される大規模スポーツイベントなど国内外から多くの旅行者が訪れる機会を捉え、関係機関、観光施設などとの連携の下、本市の地域資源の魅力や情報を効果的かつ継続的に発信していくことで本市に興味や関心を抱く層を増やし、集客と交流人口の増加を図ります。

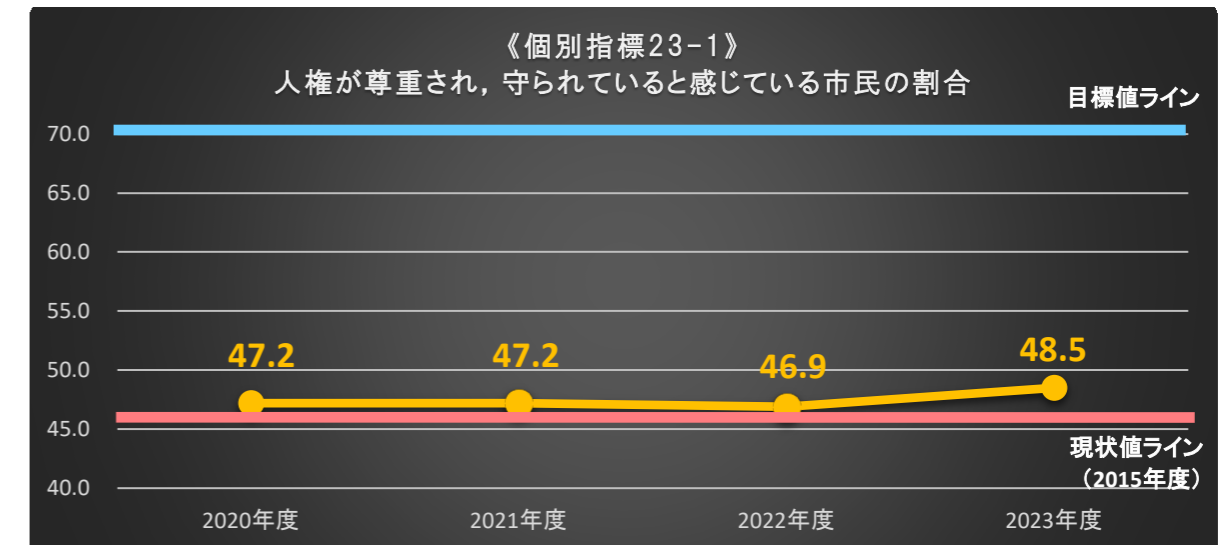


➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

担当部局	地域振興部		
めざすべき都市の状態	誰もが互いの違いを認め合い、個性と能力を発揮していること		
個別指標番号	23-1		
目標値(2023年度)	70.0%	現状値(2015年度)	46.0%

[単位:%]

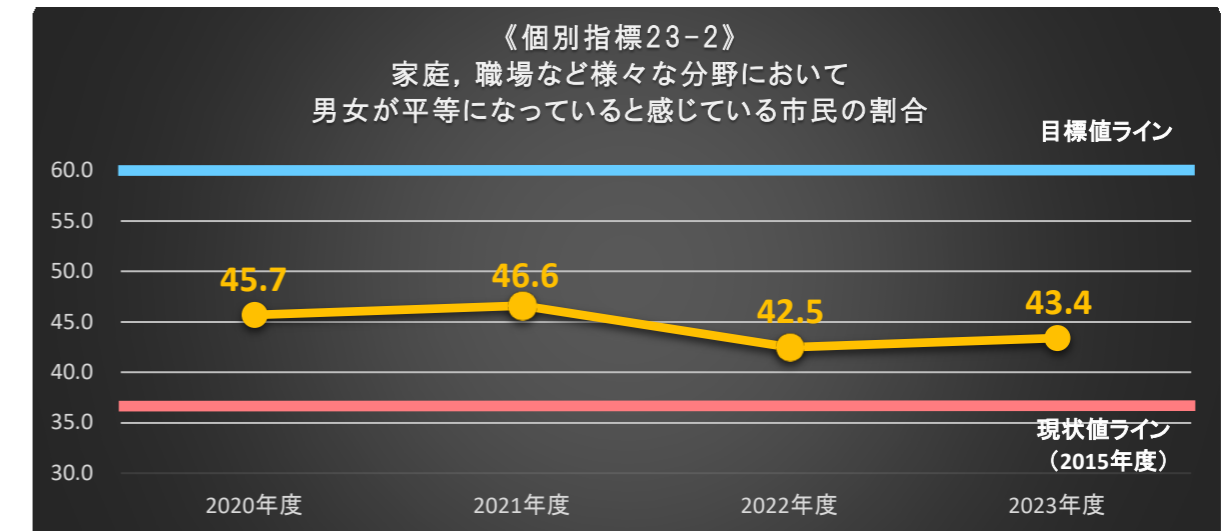
項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
人権が尊重され、守られていると感じている市民の割合				
感じる	8.1	7.8	9.1	9.8
ある程度感じる	39.1	39.4	37.8	38.7
あまり感じない	22.6	23.1	21.5	21.9
感じない	4.3	4.2	5.3	5.0
どちらとも言えない	10.5	9.6	8.1	8.2
分からない	12.0	12.1	13.3	12.1
無回答	3.4	3.9	4.8	4.3
合計	100	100	100	100



個別指標番号	23-2		
目標値(2023年度)	60.0%	現状値(2015年度)	36.2%

[単位:%]

項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
家庭、職場など様々な分野において男女が平等になっていると感じている市民の割合 [①家庭の中で]				
男性が優遇されている	11.2	8.7	10.9	13.8
どちらかといえば男性が優遇されている	27.6	29.5	23.8	25.1
平等である	48.1	47.7	47.6	46.3
どちらかといえば女性が優遇されている	5.0	5.2	3.8	4.9
女性が優遇されている	1.7	2.2	1.9	2.4
無回答	6.5	6.8	11.9	7.6
合計	100	100	100	100



➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

後期基本計画期間				
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
家庭、職場など様々な分野において男女が平等になっていると感じている市民の割合 [②職場の中で]				
男性が優遇されている	11.1	10.4	12.6	12.1
どちらかといえば男性が優遇されている	31.4	30.9	25.2	27.7
平等である	32.8	34.5	29.6	32.0
どちらかといえば女性が優遇されている	5.0	4.2	5.1	4.5
女性が優遇されている	0.9	1.3	1.6	1.8
無回答	18.9	18.7	25.9	22.0
合計	100	100	100	100

後期基本計画期間				
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
家庭、職場など様々な分野において男女が平等になっていると感じている市民の割合 [③学校教育の場で]				
男性が優遇されている	3.0	2.3	2.9	3.2
どちらかといえば男性が優遇されている	14.6	14.3	12.2	12.4
平等である	56.4	57.8	51.9	55.0
どちらかといえば女性が優遇されている	2.9	2.8	2.2	1.9
女性が優遇されている	0.3	0.5	0.5	1.0
無回答	22.8	22.3	30.3	26.5
合計	100	100	100	100

後期基本計画期間				
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
家庭、職場など様々な分野において男女が平等になっていると感じている市民の割合 [④地域の中で]				
男性が優遇されている	8.3	8.3	9.3	9.9
どちらかといえば男性が優遇されている	29.6	28.6	28.8	29.8
平等である	45.5	46.4	40.8	40.2
どちらかといえば女性が優遇されている	3.9	3.7	3.9	5.0
女性が優遇されている	0.6	0.6	0.9	0.9
無回答	12.1	12.3	16.3	14.3
合計	100	100	100	100

AVERAGE	45.7	46.6	42.5	43.4
---------	------	------	------	------

総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定) 163ページ

行政の使命(ミッション)

市民ニーズや社会情勢の変化に伴う新たな人権課題にも対応でき、一人ひとりの多様性を認め合う社会を実現するために、様々な主体と連携を図り、人権尊重意識の向上を図ります。
男女共同参画に関する啓発活動に努めるとともに、あらゆる分野における男女共同参画の推進を図ります。
外国人市民へのコミュニケーション支援や、生活に密着した情報提供を行い、日本人市民と外国人市民がともに地域社会で暮らしていく多文化共生社会の地域づくりを推進します。

➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

担当部局	地域振興部		
めざすべき都市の状態	市民が主役のまちづくりが行われていること		
個別指標番号	24		
目標値(2023年度)	50.0%	現状値(2015年度)	12.2%

[単位:%]

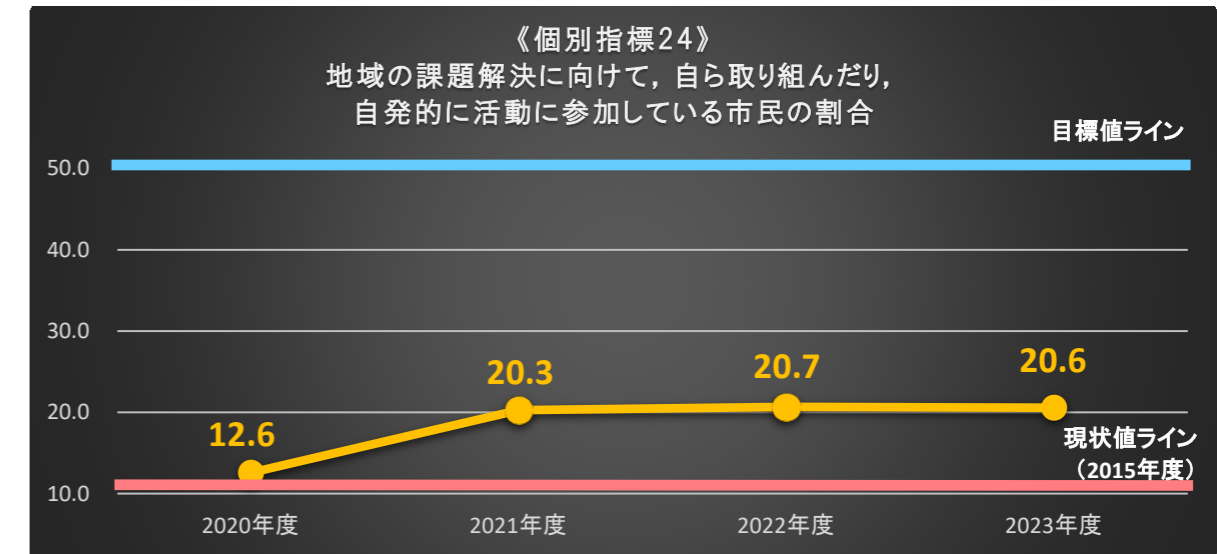
項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
地域の課題解決に向けて、自ら取り組んだり、自発的に活動に参加している市民の割合				
参加したことがある	12.6	20.3	20.7	20.6
参加したことがない	85.2	78.1	74.1	78.3
無回答	2.2	1.6	5.2	1.1
合計	100	100	100	100

総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定) 170ページ

行政の使命(ミッション)

市民、地域、NPO、学校、事業者、行政などがまちづくりの主体となり、公共の担い手として補完しながらまちづくりを進めていくことができるよう、鈴鹿市協働推進指針に基づき、対等な立場で対話し、協働の視点を持ってまちづくりに取り組みます。

また、住民自治の実現に向け、地域と行政が総ぐるみで公共の領域を担うとともに、地域住民が地域計画に基づき、生きがいを感じながら、互いに支え合い連携して住みよい地域づくりを進められるよう、地域づくり協議会の環境整備と支援に取り組みます。

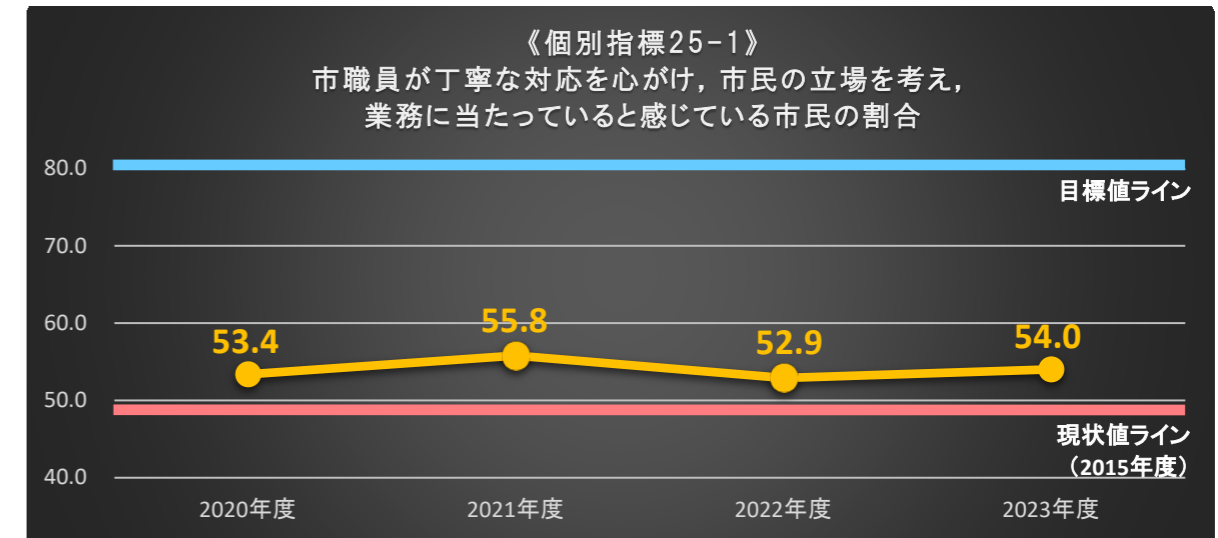


➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

担当部局	政策経営部、総務部、地域振興部、都市整備部、会計課、選挙管理委員会事務局、監査委員事務局、公平委員会		
めざすべき都市の状態	行政が、経営資源を効率的、効果的に配分し、成果重視の行政経営を行っていること		
個別指標番号	25-1		
目標値(2023年度)	80.0%	現状値(2015年度)	49.7%

[単位:%]

項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
市職員が丁寧な対応を心がけ、市民の立場を考え、業務に当たっていると感じている市民の割合				
感じる	13.4	13.4	14.1	15.5
ある程度感じる	40.0	42.4	38.8	38.5
あまり感じない	18.3	16.6	17.0	19.2
感じない	6.8	7.1	6.5	6.3
どちらとも言えない	7.6	7.2	6.6	6.2
分からない	12.1	12.0	12.2	13.2
無回答	1.9	1.3	4.8	1.1
合計	100	100	100	100



➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

個別指標番号	25-2		
目標値(2023年度)	80.0%	現状値(2015年度)	55.9%

[単位:%]

項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
「市職員の政策形成能力」があると 感じる審議会などの委員の割合 [市職員には、企画力・計画力・先 見性が身に付いていると感じるか]				
感じる	12.1	7.4	7.5	6.6
ある程度感じる	22.4	34.0	45.8	45.3
どちらともいえない	31.8	29.8	24.3	24.8
あまり感じない	29.0	24.5	18.7	19.0
感じない	2.8	2.1	2.8	3.6
無回答	1.9	2.1	0.9	0.7
合計	100	100	100	100

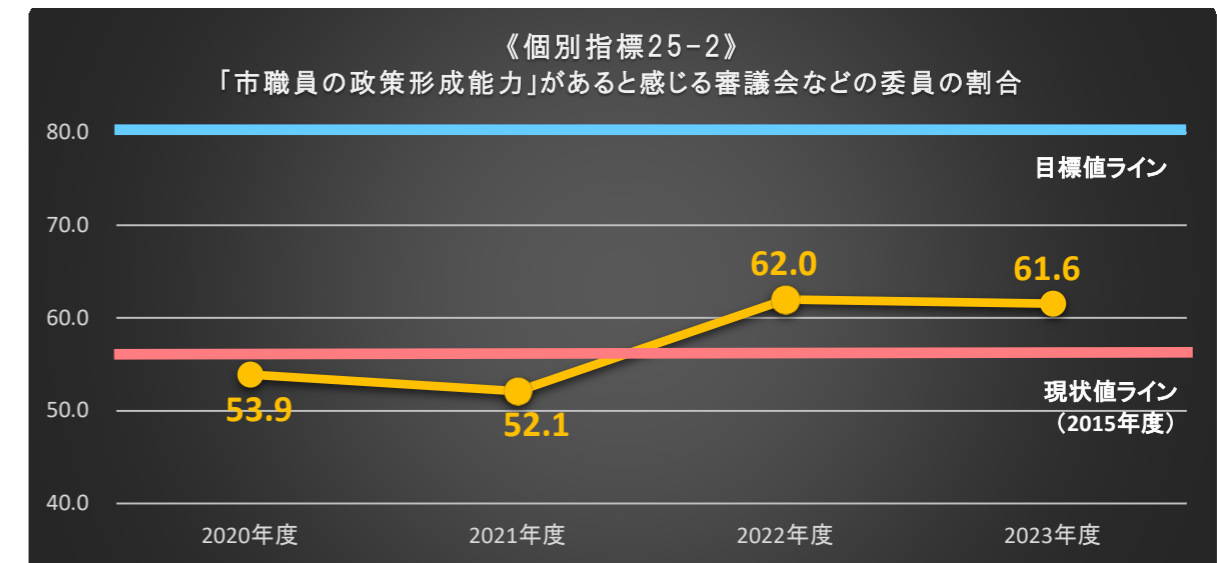
[単位:%]

項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
「市職員の政策形成能力」があると 感じる審議会などの委員の割合 [市職員には、情報収集能力が身 に付いていると感じるか]				
感じる	15.0	7.4	11.2	8.0
ある程度感じる	32.7	33.0	40.2	43.8
どちらともいえない	20.6	25.5	25.2	30.7
あまり感じない	27.1	28.7	20.6	15.3
感じない	2.8	3.2	1.9	0.7
無回答	1.9	2.1	0.9	1.5
合計	100	100	100	100

[単位:%]

項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
「市職員の政策形成能力」があると 感じる審議会などの委員の割合 [市職員には、法務能力が身に付 いていると感じるか]				
感じる	31.8	24.5	29.0	28.5
ある程度感じる	47.7	50.0	52.3	52.6
どちらともいえない	15.0	17.0	13.1	15.3
あまり感じない	2.8	3.2	3.7	2.9
感じない	0.0	2.1	0.9	0.0
無回答	2.8	3.2	0.9	0.7
合計	100	100	100	100

AVERAGE	53.9	52.1	62.0	61.6
---------	------	------	------	------



➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

個別指標番号	25-3		
目標値(2023年度)	80.0%	現状値(2015年度)	34.3%

[単位:%]

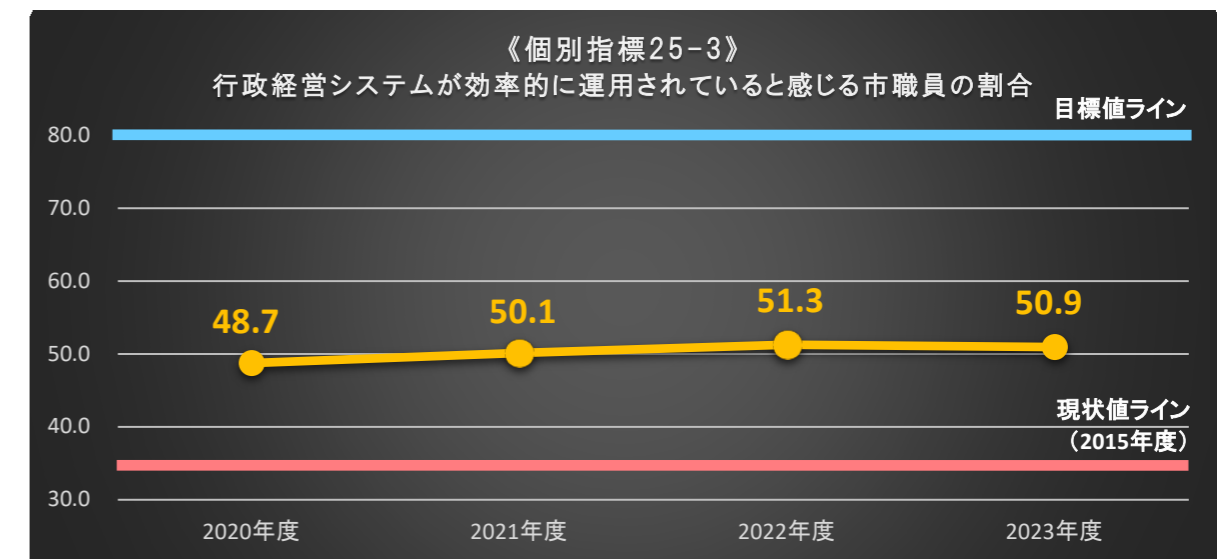
項目	後期基本計画期間			
行政経営システムが効率的に運用されていると感じる市職員の割合 [総合計画が市の最上位計画としての役割を果たしていると感じるか]	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
感じる	14.2	15.4	13.7	13.0
ある程度感じる	48.8	47.3	50.9	50.0
どちらともいえない	21.9	23.3	21.5	22.7
あまり感じない	10.0	8.7	8.8	8.3
全く感じない	1.2	1.9	1.5	1.1
わからない	3.8	3.1	3.3	4.4
無回答	0.2	0.3	0.3	0.5
合計	100	100	100	100

[単位:%]

項目	後期基本計画期間			
行政経営システムが効率的に運用されていると感じる市職員の割合 [行政評価システムにより、評価、検証、見直し、改善が適切に行われ、各種事務事業や単位施策が効率的かつ効果的に実施されていると感じるか]	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
感じる	7.6	9.2	7.1	8.5
ある程度感じる	42.7	43.7	48.3	45.6
どちらともいえない	29.9	29.9	28.8	28.1
あまり感じない	12.2	10.8	9.9	10.4
全く感じない	2.0	2.0	1.8	1.5
わからない	5.4	4.2	3.9	5.5
無回答	0.1	0.3	0.1	0.3
合計	100	100	100	100

[単位:%]

項目	後期基本計画期間			
行政経営システムが効率的に運用されていると感じる市職員の割合 [行財政改革により、財政計画で生じる歳出と歳入の不均衡が是正されていると感じるか]	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
感じる	7.9	8.6	7.3	7.2
ある程度感じる	40.3	39.5	41.4	42.8
どちらともいえない	27.0	30.6	30.2	27.5
あまり感じない	17.4	14.1	14.0	15.1
全く感じない	3.2	3.8	3.3	3.2
わからない	3.8	3.1	3.6	4.1
無回答	0.4	0.3	0.3	0.2
合計	100	100	100	100



➤ めざすべき都市の状態に対する成果指標(個別指標) 実績値測定結果【R5年度】

[単位:%]

項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
行政経営システムが効率的に運用されていると感じる市職員の割合 [行政評価や行財政改革と連動した予算編成の仕組みにより、効果的、効率的で、安定した財政運営が行われていると感じるか]				
感じる	7.4	8.1	7.5	7.8
ある程度感じる	36.7	39.2	41.5	40.5
どちらともいえない	31.8	32.6	31.1	31.2
あまり感じない	14.3	12.1	12.2	11.3
全く感じない	3.3	3.0	2.4	2.4
わからない	5.6	4.4	5.0	6.3
無回答	0.9	0.6	0.5	0.5
合計	100	100	100	100

[単位:%]

項目	後期基本計画期間			
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
行政経営システムが効率的に運用されていると感じる市職員の割合 [人材育成基本方針や人事評価制度の運用により、職員の人材育成や組織の活性化が効果的に図られていると感じるか]				
感じる	6.8	6.6	5.8	6.0
ある程度感じる	31.3	32.9	32.7	33.3
どちらともいえない	28.4	28.7	29.6	27.9
あまり感じない	23.3	20.5	21.2	20.0
全く感じない	8.7	9.4	7.7	9.9
わからない	1.4	1.4	2.4	2.6
無回答	0.1	0.4	0.6	0.2
合計	100	100	100	100

AVERAGE	48.7	50.1	51.3	50.9
---------	------	------	------	------

総合計画2023(後期基本計画・令和2年3月策定) 177ページ

行政の使命(ミッション)

変化する社会情勢に的確に対応するために、トータルマネジメントシステム※1を維持、改善し、財政規律を堅持しつつ、職員一人ひとりの意識改革と能力を高め、「やり方・進め方の見直し」を通して組織全体の生産性を向上することで、行政力を強化します。
また、コンプライアンス※2の徹底をはじめ、事務の適正性を確保するとともに、市政に関する情報を市民と積極的に共有することで、信頼される行政経営を実現します。

※1 トータルマネジメントシステム…総合計画を推進するため、計画⇒実行⇒評価⇒改善のPDCAサイクルに基づき、進捗状況と成果を検証するとともに、施策・単位施策や実行計画の有効性を見極め、総合計画を中心として、次年度の計画や予算編成、人事評価などを連動させ、総合的に運用する行政経営の仕組みのこと。

※2 コンプライアンス…市民に信頼される市政運営を推進するために、取り巻く環境の変化を敏感に察知し、法令や社会的規範の遵守のみならず、その背後にある社会的要請を探知し、それらを常に見据えながら創造的かつ自律的に職務を遂行し、組織が一体となって、生き生きと活動すること。